文化シヤッター

ステンレス建具

リブレイド
プロトフレーム
耐熱強化ガラス入り特定防火設備 EA
耐熱強化ガラス入り複合防火設備自動ドア EB・CAS



INDEX	P. 1
施工例	P. 3
BX匠	P.13
表面仕上げバリエーション	P.15
リブレイド	P.17
プロトフレーム	P.27
耐熱強化ガラス入り特定防火設備 EA	P.35
耐熱強化ガラス入り複合防火設備自動ドア EB・CAS	P.45
ステンレス防護柵 プロトガード	P.55
製品用途場所	P.57
製造工程	P.59
基本事項・基礎知識	P.61

BX SUS

ステンレス建具は、文化シヤッターの営業力、技術力、施工力の粋を集めて誕生しました。サイズ、仕上げ、納まり、開き、形材など、多彩なバリエーションと、さまざまなニーズに応えるフレキシビリティ。設計者の想像力豊かな設計思想に自由自在に対応する、オリジナリティあふれる建具です。

豊洲ベイサイドクロスタワー

STAINLESS FURNITURE



ガラススクリーン



自動ドア（框扉）



BX

ガラススクリーン



京急グループ本社

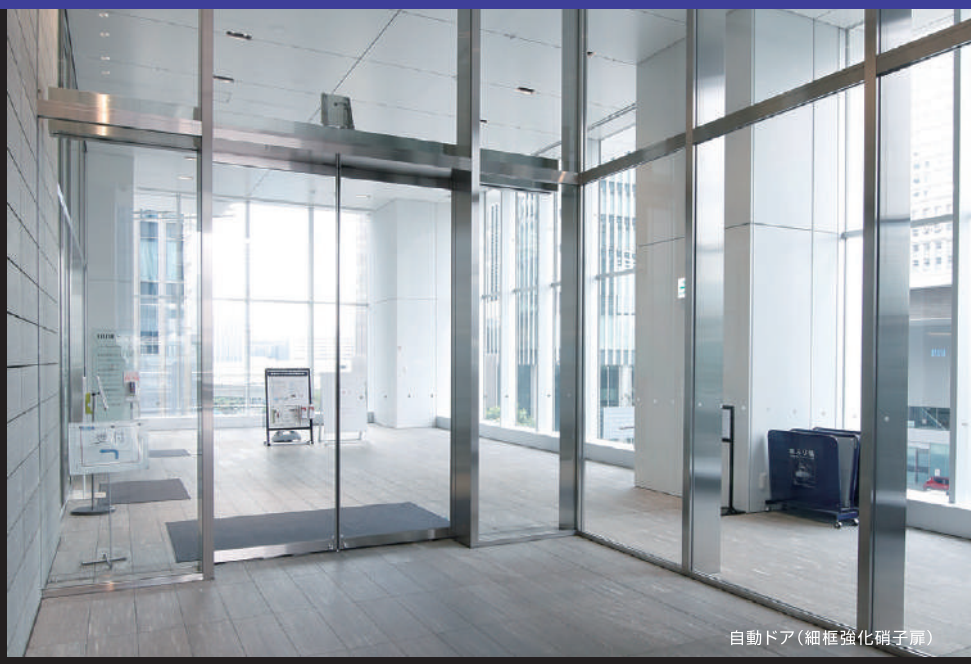
STAINLESS FURNITURE



自動ドア（框扉）



自動ドア（細框強化硝子扉）



自動ドア（細框強化硝子扉）



自動ドア（細框強化硝子扉）




FIX







ガラススクリーン BX

近畿大学

STAINLESS FURNITURE





自動ドア（框扉）

施工実例

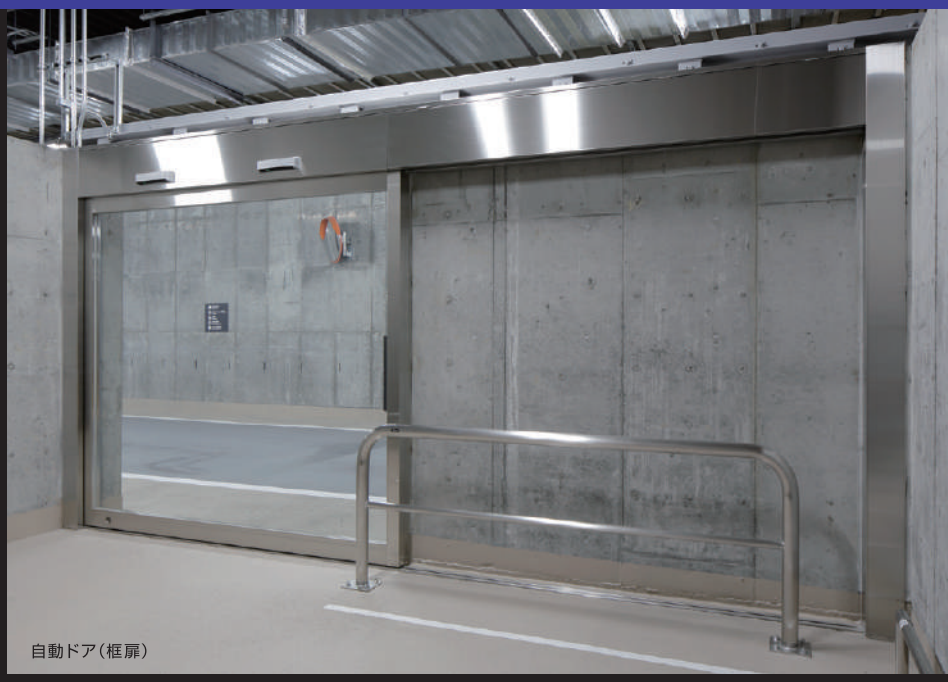
STAINLESS FURNITURE



自動ドア（框扉）



二重引自動ドア（框扉）



自動ドア（框扉）



BX

自動ドア（框扉）



フラッシュ扉



自動ドア（框扉）



框扉



リブレイド

阪奈中央病院

STAINLESS FURNITURE





ガラススクリーン（リブレイド）

BX

羽田空港国際線ターミナル

STAINLESS FURNITURE



ガラススクリーン（リブレイド）



ガラススクリーン（リブレイド）


BX





匠

BX





匠の伝統が息づく。それを継承し、新しい歴史を作る。

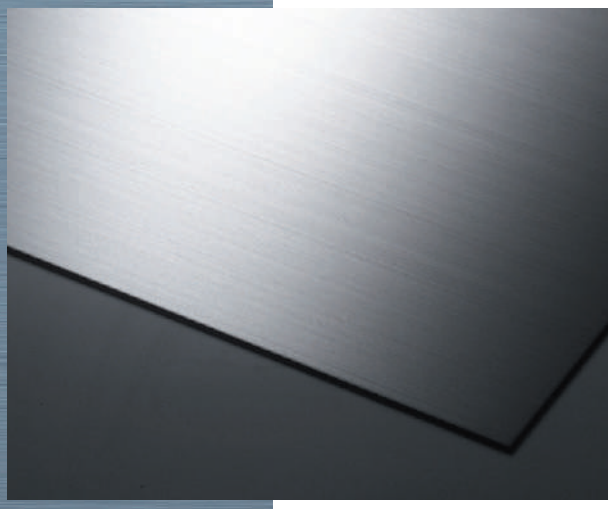
表面仕上げバリエーション STAINLESS VARIATION

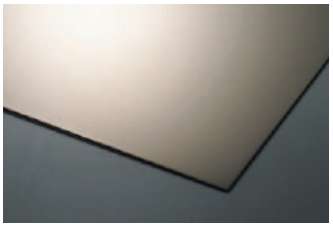
建物の美しさを際立たせる3タイプ

ステンレスには多くの表面仕上げ方法が施される中、
文化シヤッターでは仕上げの代表である3タイプを採用。
見た目のみならず、耐食性にも配慮した仕上げ方法です。
また、壁や企業ブランドイメージに合わせてカラー対応も致します。

バリエーション

●ヘアライン仕上げ　製品や建物の美観を整え、直線的な流れでシャープさが際立ちます。

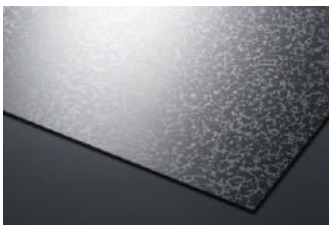




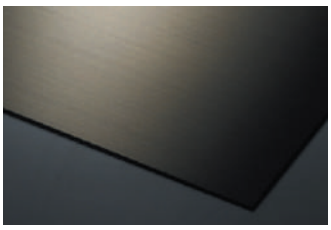
ブロンズ



ブラック



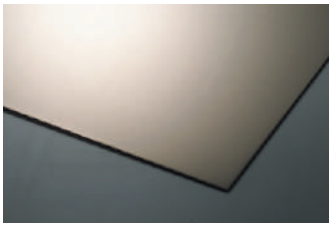
エッチング



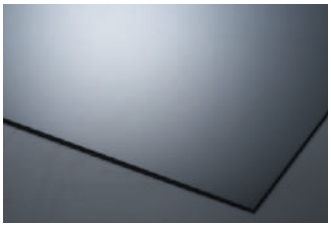
ゴールド

●鏡面仕上げ　鏡のような仕上げにすることで、美しさがアップします。

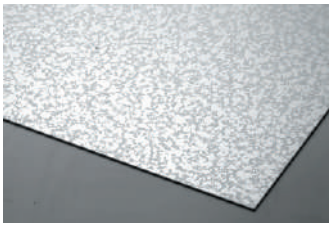




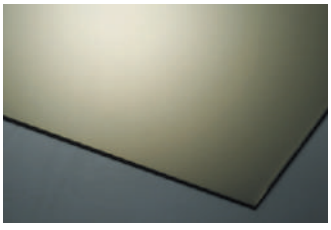
ブロンズ



ブラック

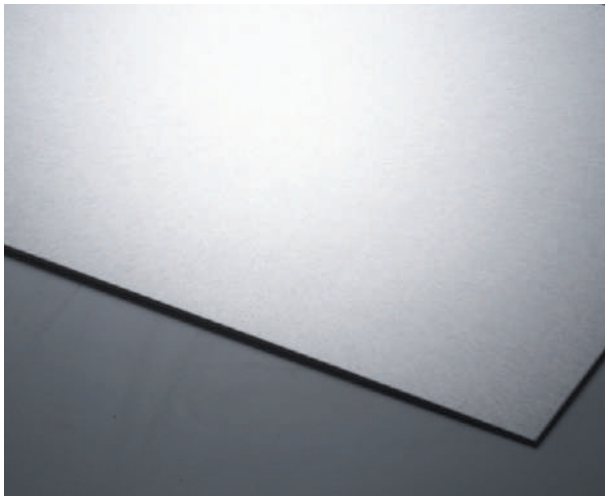


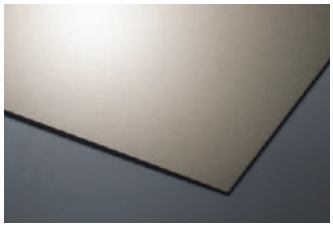
エッチング



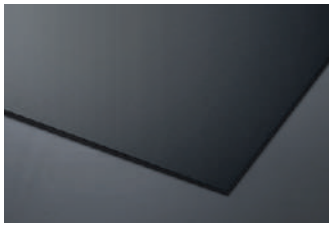
ゴールド

●バイブレーション仕上げ　表面に模様をつけることで立体感を出し、傷も見えにくくします。

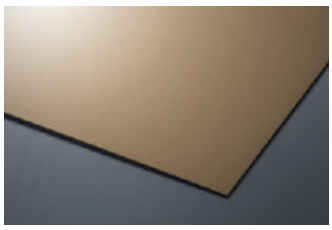




ブロンズ



ブラック



ゴールド

BX

建具標準仕様

材料
●JIS4305（冷間圧延ステンレス鋼板）によるSUS304

加工
●部材はベンディングによる成形加工
●曲げはRが小さい角出し曲げ
●ビニールシート保護で引渡し

区分	使用箇所	厚さmm
枠扉	上枠、縦枠	1.5
	くつずり（材質：SUS304）	1.5
	表面板	1.5
	裏板（力骨）	2.3
アンカー（幅25mm程度）、補強板		2.3

●ステンレスのメンテナンス
建具の材料であるステンレスは、耐食性・耐磨耗性・耐熱性・耐火性にすぐれたSUS304を採用していますが、鉄粉や有毒ガス成分や潮風による塩分が付着したままにすると、錆が発生する可能性があります。定期的な清掃により表面を清潔に保ち、特に錆誘発物質が付着した場合は、速やかに清掃除去してください。

●特に錆のつきやすい工業地域や海岸地域には材料に高耐食性フェライト系ステンレス鋼もお選びいただけます。詳しくは、弊社営業所までお問い合わせください。

リブレイド RIBLADE

明るく、開放的なフロントデザインを実現する「リブレイド」。

見えない機能美を持つ「リブレイド」。
床・天井・壁に見えがかり6mmというシャープな意匠性を実現します。
また、床・天井・壁部分が全て同じ部材で構成されているため、
生産効率も良く、また環境面にも配慮しています。
ガラスフロント用ステンレス中空枠「リブレイド」は、
陽光が溢れ、外の風景が美しく溶け込む、明るく開放的な空間を創造します。



特長

●ロール成形（特許・意匠登録出願済）による中空枠の実現により、FB枠同等の見えがかり6mmのシャープな質感を保ち、当社FB枠と比較し、重量比約40%の軽量化を実現。
●高さ6,000mmの大開口エントランスに対応。
※高さ6,000mm以上の建具は、当社担当者にお問い合わせください。
●天井まで一枚物の大型扉のバリエーションも設定。
（開き戸DH=3,300mm、引戸DH=3,500mmまで可能）
●表面仕上げは、ステンレスの高質感を活かした3種類をラインアップ。
●枠構成材料の低減（FB枠比）による資源、環境への配慮。
●ガラス空間を強調させる、細くてシャープなフレーム。意匠性と安全性を加味した角R1.0。

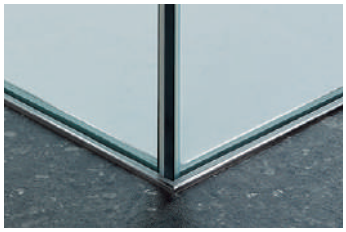


縦枠、横枠も同面処理です。
※外部仕様には、シール目地にて防水対策。



ロール成形のため、枠はソリやネジレの少ないシャープな質感に仕上がります。





既存のフラットバー枠と同等のスリムなコーナーを実現します。



下枠、リブ部も細くシャープなフレームです。
※巾木（押縁）タイプも可能。

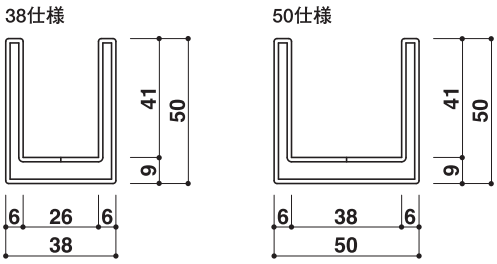
建物用途

●エントランス、浴室、ガラスパーティション、ショーウインドウ

仕様

枠	SUS304 t1.5　ロール成形（定尺L=6000） 見込み50mm、38mm、見付50mm、リム幅6mm、 コーナー部（曲げ）R1.0 38仕様･･･ガラス厚12mmまで対応 50仕様･･･ガラス厚19mmまで対応
枠製作範囲	W=300mm～無限大（突き付けにて対応） H=300～6000mm （扉使用建具については最大H=3500mmまで） ※最大開口寸法は扉の種類による ※耐風圧対策は、ガラスの構成に基づき対応してください
扉	スリムフレームタイプの強化ガラスドア／ドア厚32mm 強化ガラスドア／ドア厚28mm 框ドア（ステンレス）／ドア厚50mm フラッシュドア（ステンレス・スチール）／ドア厚40～50mm ※支持金物は中心吊フロアヒンジのみ
仕上げ	ヘアライン（HL） バイブレーション（VIB） 鏡面（MR）

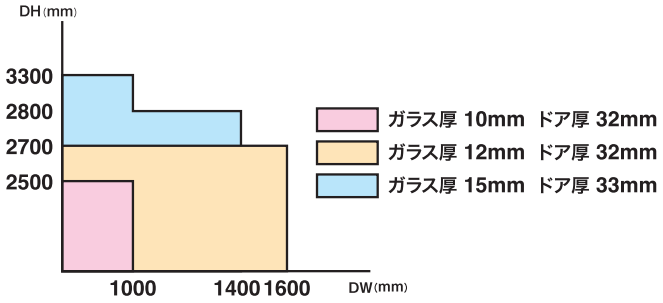
枠断面図



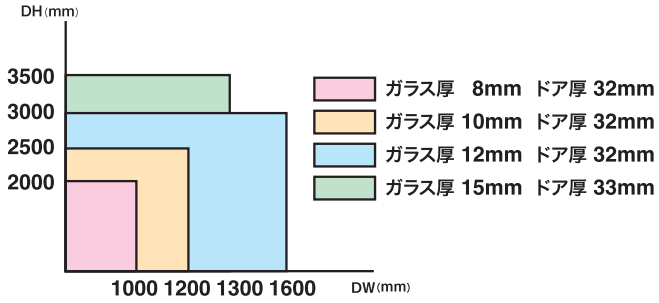
扉製作範囲

●スリムフレームタイプの強化ガラスドアおよび強化ガラスドア

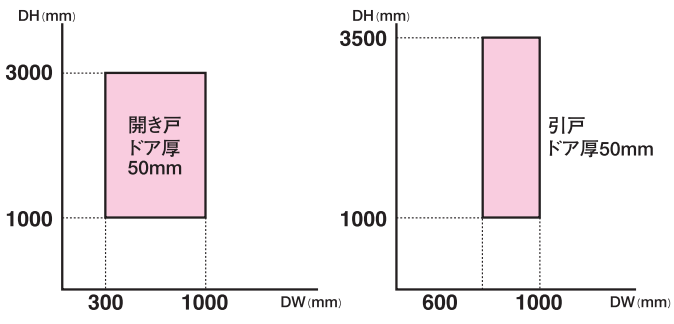
●開き戸



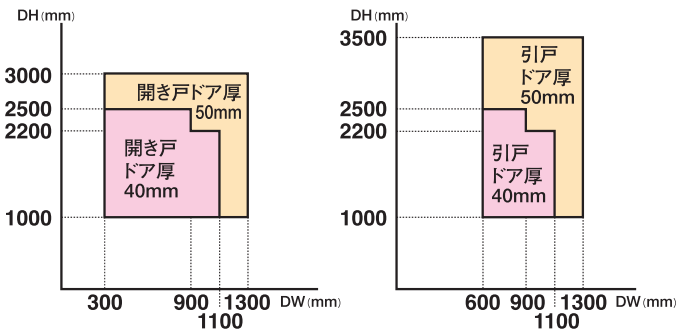
●引戸



●框ドア



●フラッシュドア



BX











RIBLADE



RIBLADE







バリエーション

FIX枠

中木・押縁タイプ

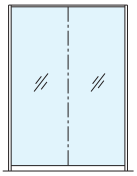
FIX枠

●単窓FIX枠

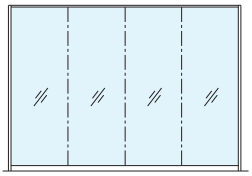


FIX枠（シール目地）

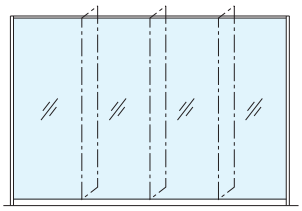
●連窓FIX枠



●連窓FIX枠

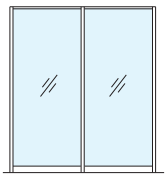


スクリーン枠リブ付

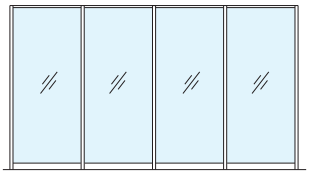


FIX枠（方立）

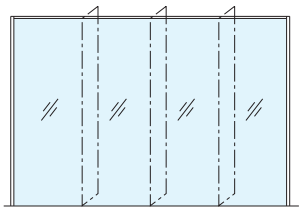
●連窓FIX枠



●連窓FIX枠

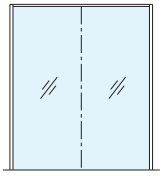


下枠タイプ

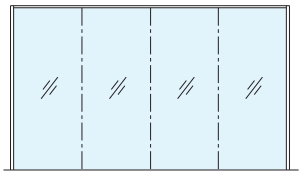


FIX枠（シール目地）

●連窓FIX枠



●連窓FIX枠

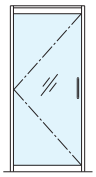


ドア

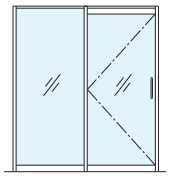
開きドア

片　開　き

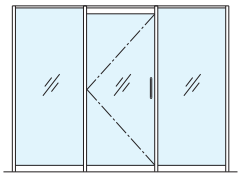
●片開きドア



●片袖FIX付片開きドア

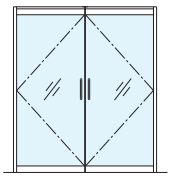


●両袖FIX付片開きドア

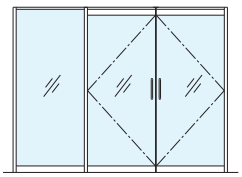


両　開　き

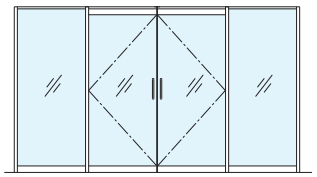
●両開きドア



●片袖FIX付両開きドア



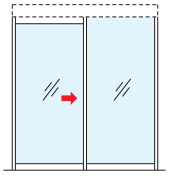
●両袖FIX付両開きドア



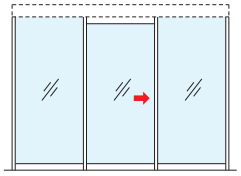
自動ドア

片　引　き

●片引き自動ドア

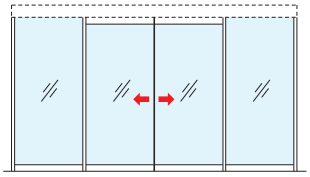


●両袖FIX付片引き自動ドア



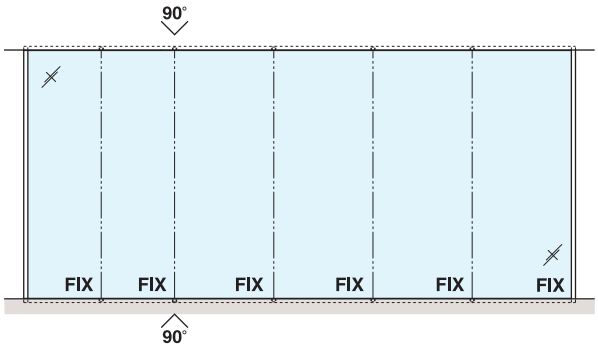
引　分　け

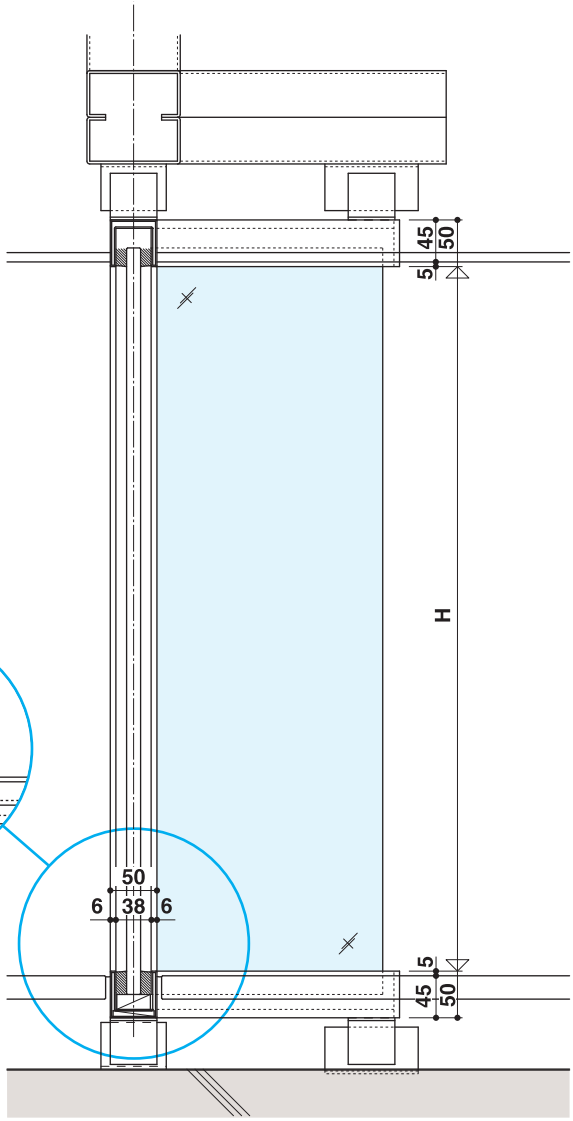
●両袖FIX付引分け自動ドア

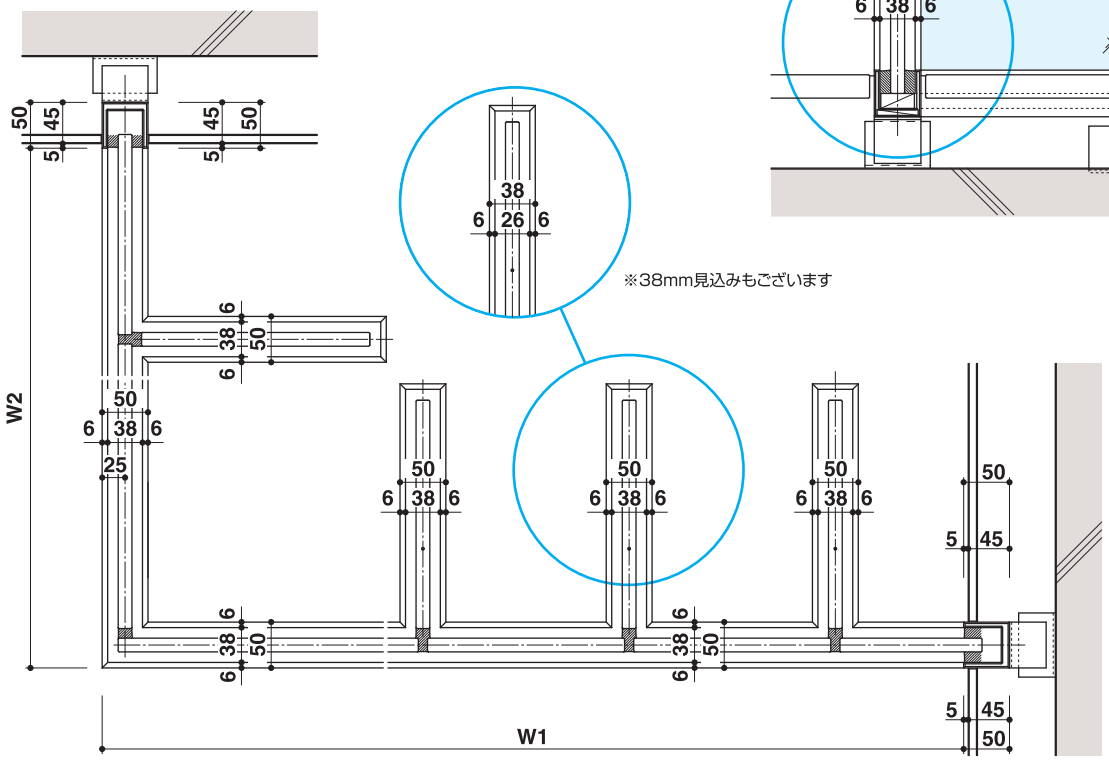


BX

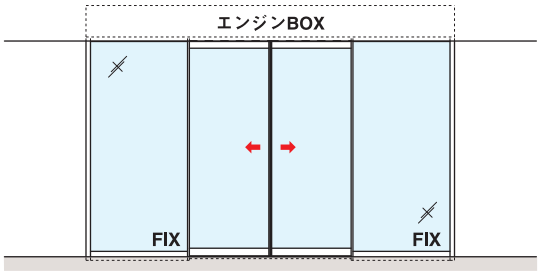
スクリーン枠リブ付き

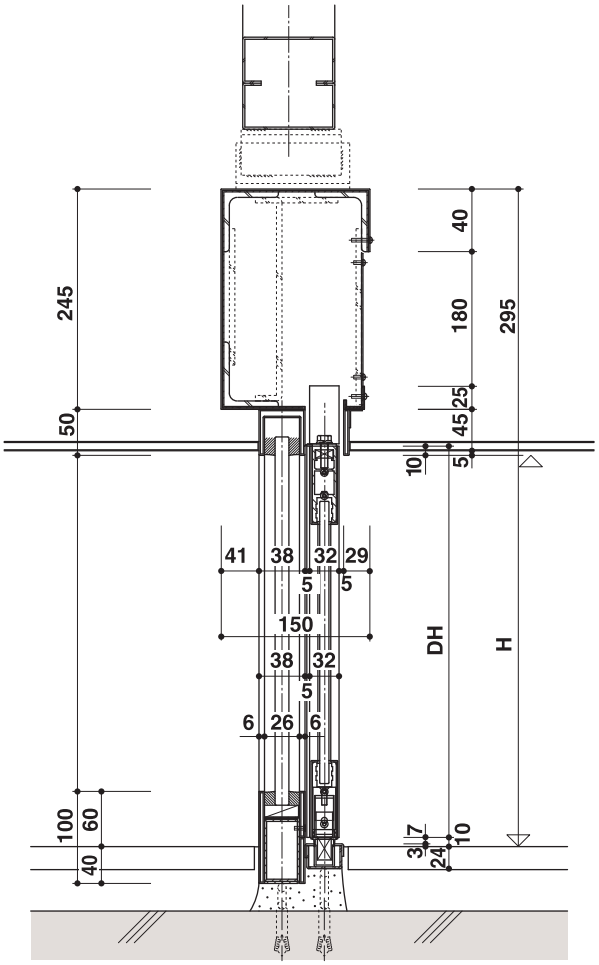

90°
FIX
FIX
FIX
FIX
FIX
FIX
90°


45
50
5
H
38
6
26
6
※38mm見込みもございます
50
6
38
6
5
45
50

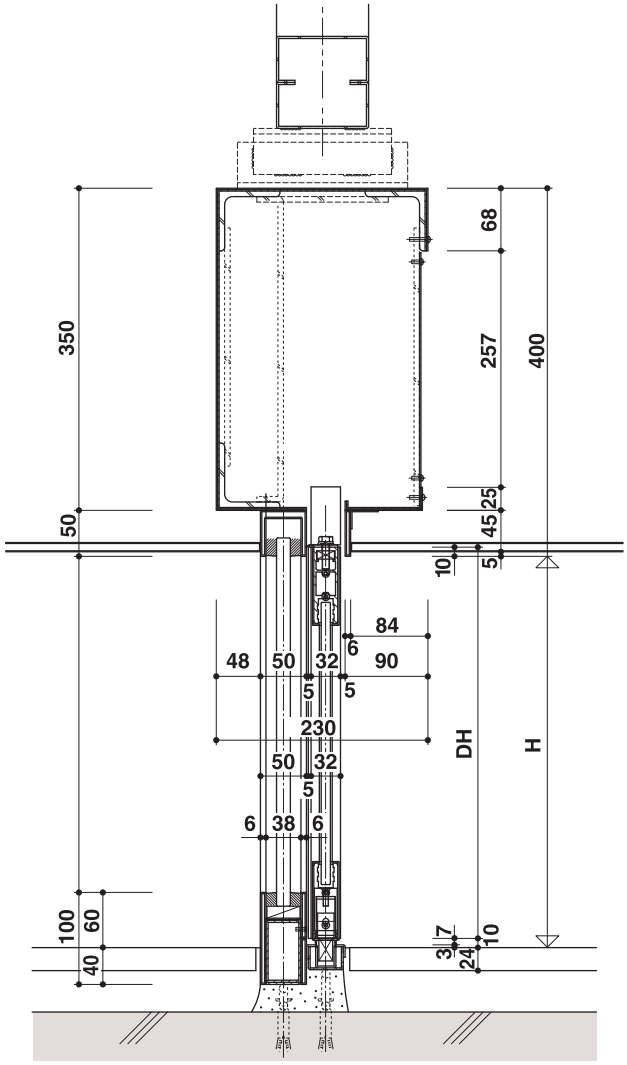

50
45
5
45
50
5
38
6
26
6
※38mm見込みもございます
W2
50
6
38
6
25
38
6
50
6
50
6
38
6
50
6
38
6
50
6
38
6
50
6
38
6
50
5
45
50
5
45
50
W1

両袖FIX付引分け自動ドア

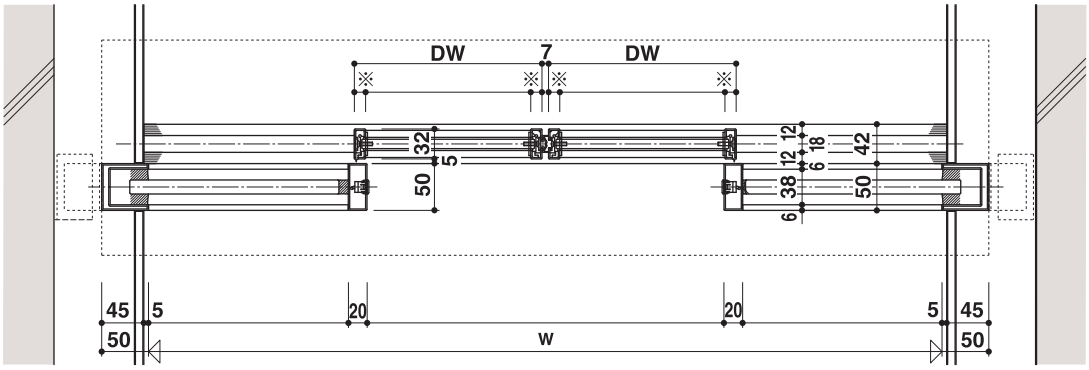




※ドア重量100kg未満のエンジンBOX納まり



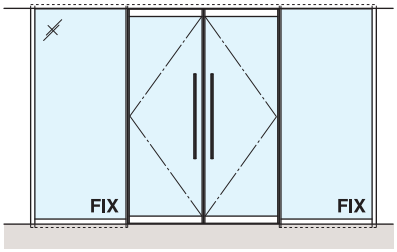
※ドア重量100kg(DH=3000以上)以上の大開口用エンジンBOX納まり

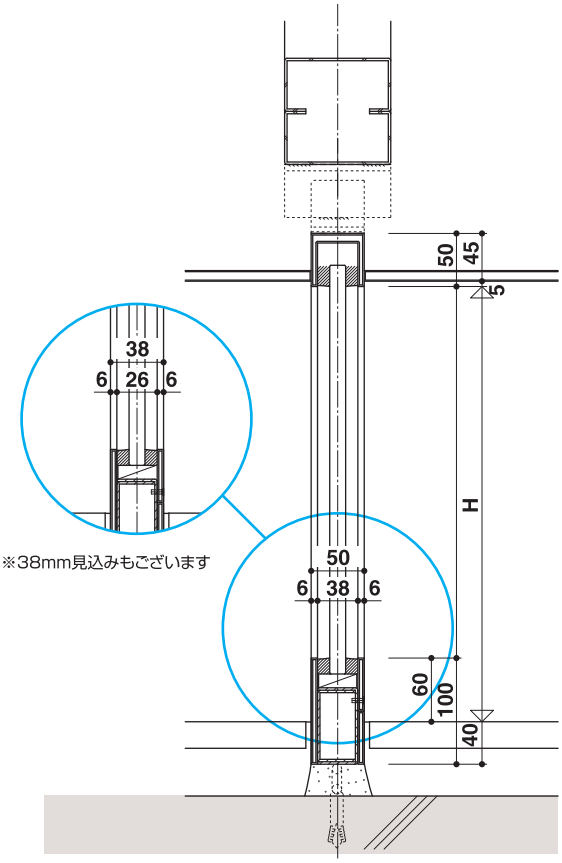


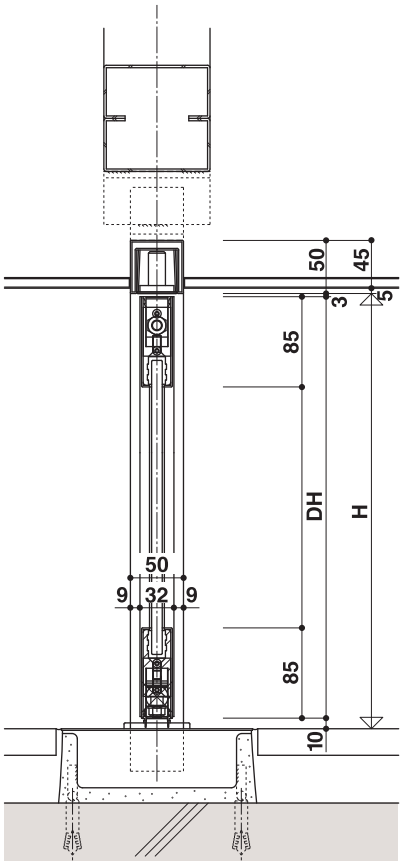
※12、15、16より選択

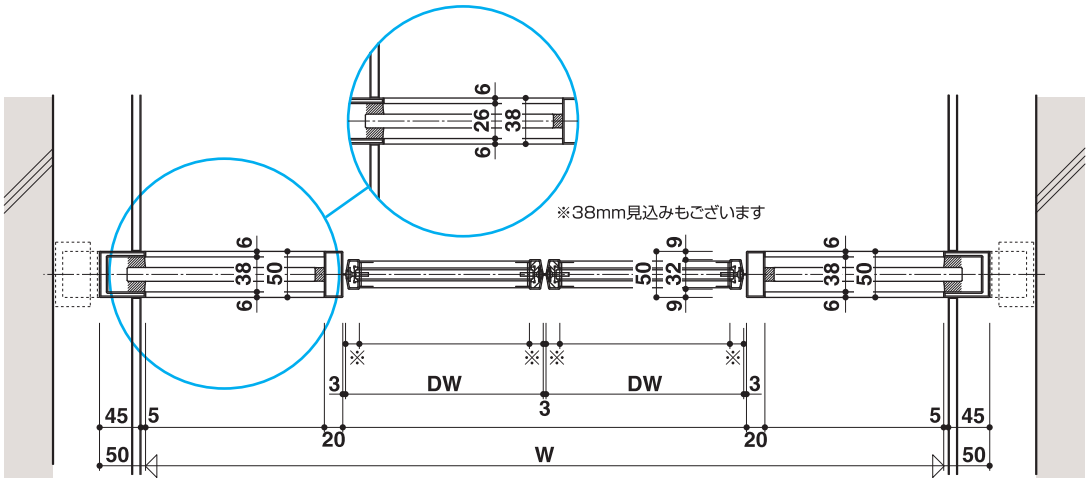
BX

両袖FIX付両開きドア



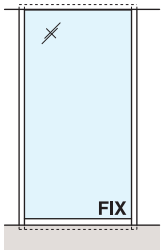


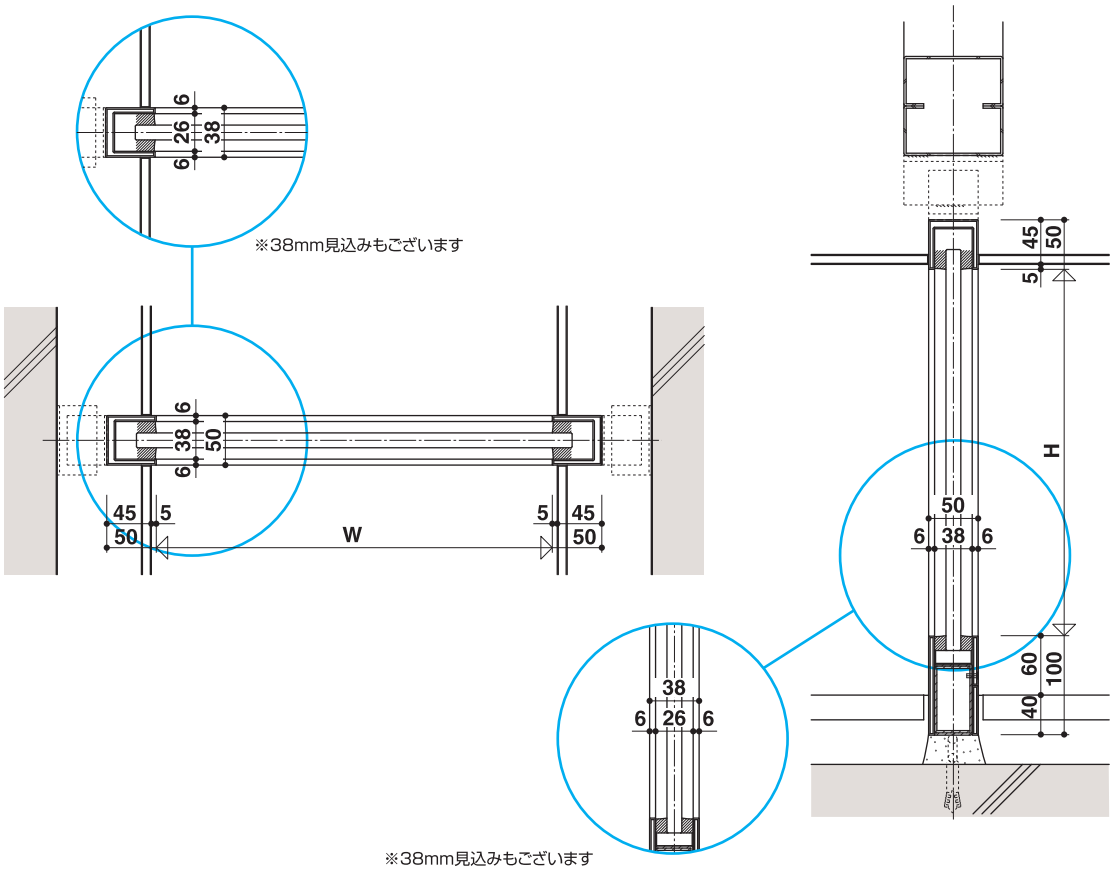




※15、16より選択

単窓FIX枠


FIX


6
26
38
6
※38mm見込みもございます
6
38
50
6
45
5
50
W
5
45
50
45
50
5
H
50
6
38
6
60
100
40
38
6
26
6
※38mm見込みもございます

プロトフレーム PROTOFRAME

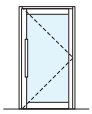
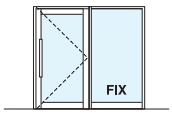
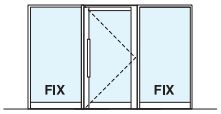
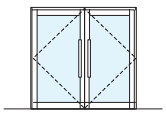
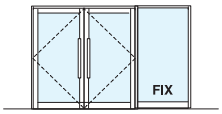
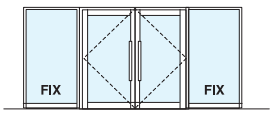
自由度が高く、オリジナリティを演出できる、フレキシビリティなステンレス建材。

ほとんど考えられる制約をなくしたことで、オリジナリティ豊かな設計者のオーダーに対して、
自在に、決め細やかな対応が可能になりました。

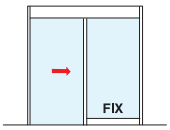
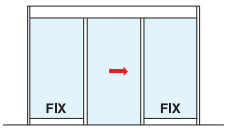
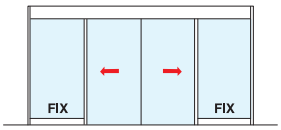
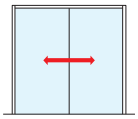
バリエーション

開き戸

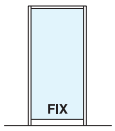
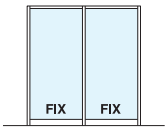
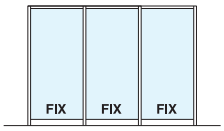
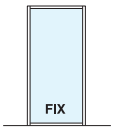
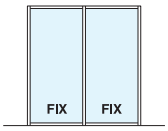
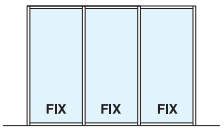
ランマ無

片開き			両開き・親子開き		
					

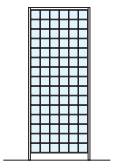
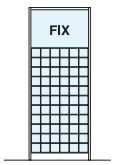
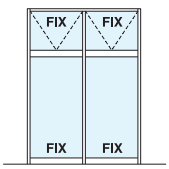
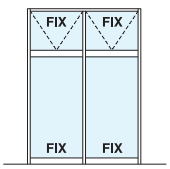
引戸

片引き		引分け	引違い戸
			

FIX窓

FIX（幅木タイプ）			FIX（下枠タイプ）		
					

その他窓

ガラスブロック		排煙窓	
ランマ無	ランマ有	外倒し	内倒し
			

特長

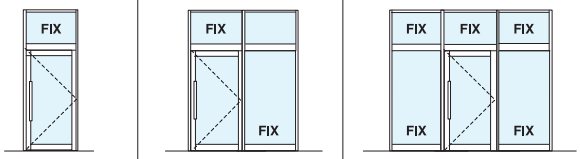
多彩な標準バリエーションのほか、ほとんどのフレームサイズ、仕上げ、納まり、開き、形材がフレキシビリティにオリジナル対応できる柔軟さが魅力の、設計者の自由な発想を活かせるステンレス建具。

建物用途

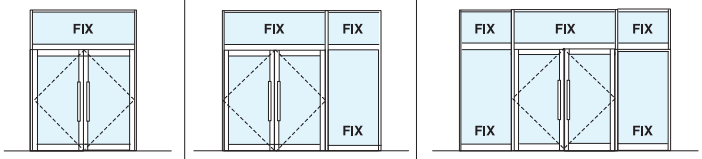
●マンション、オフィス、商業施設のフロント、警備室の窓口

ランマ有

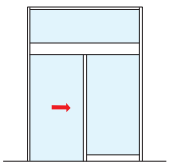
片開き

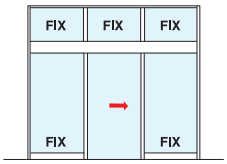


両開き・親子開き

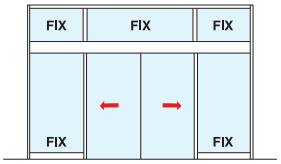


片引き

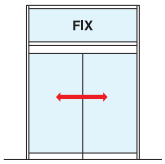




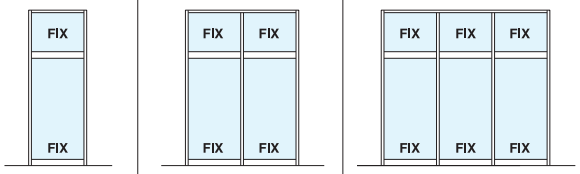
引分け



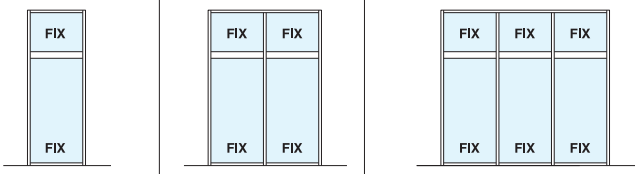
引違い戸



FIX（幅木タイプ）

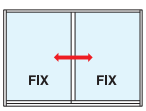


FIX（下枠タイプ）

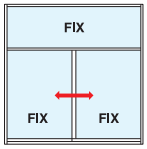


引違い窓

ランマ無



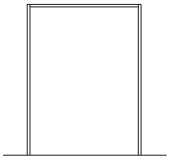
ランマ有



点検口



開口枠



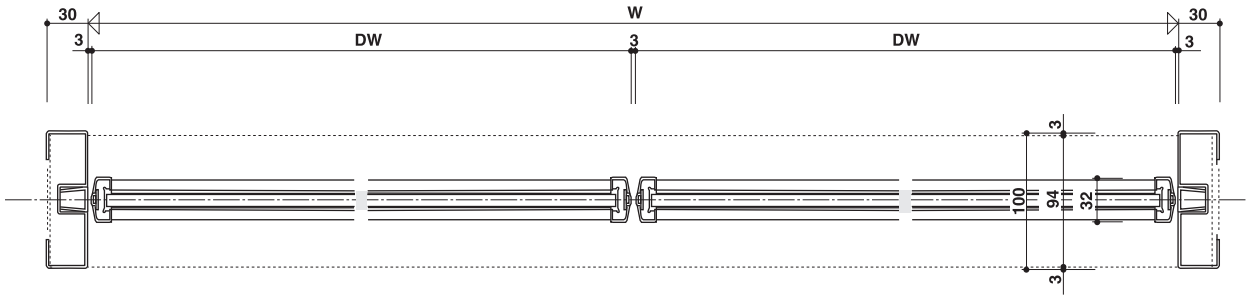
BX

細框強化硝子扉

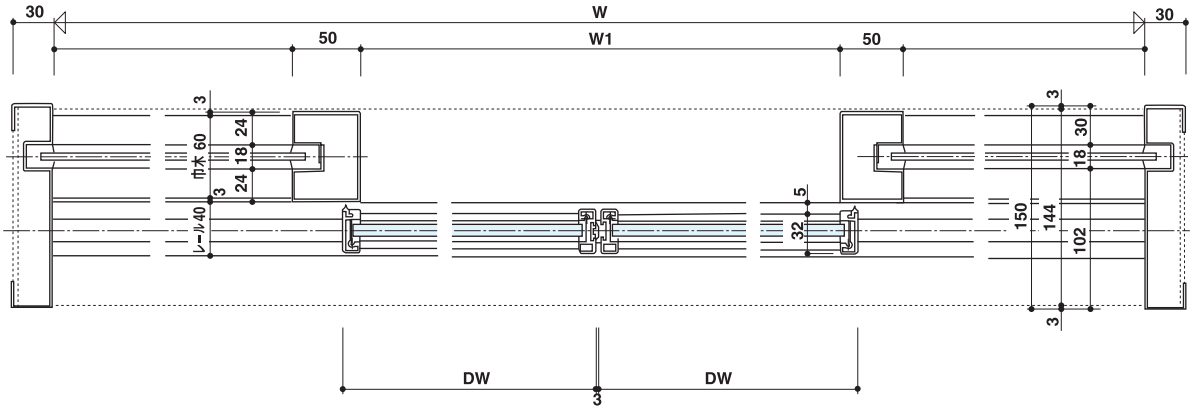
（片開き・両開き扉・片引き・引分け扉）





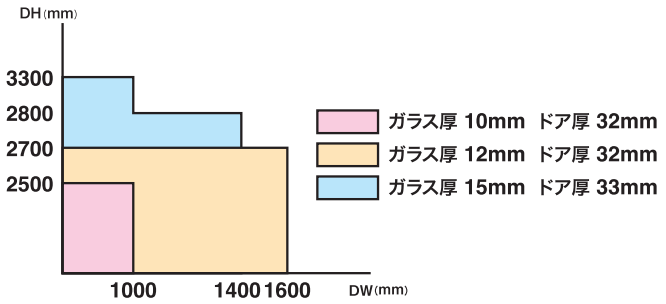


外部

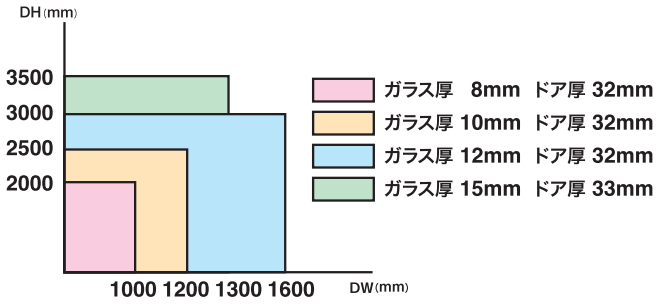


内部

●開き戸



●引戸



仕様

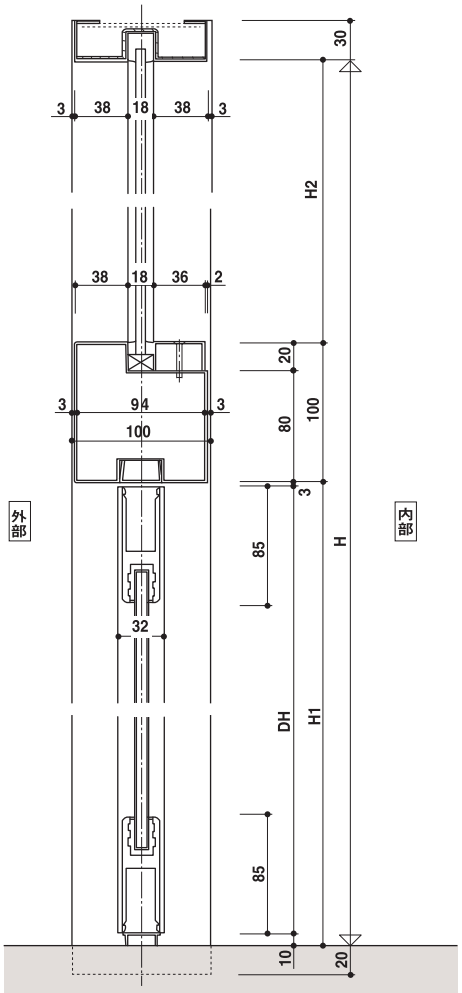
●開き戸

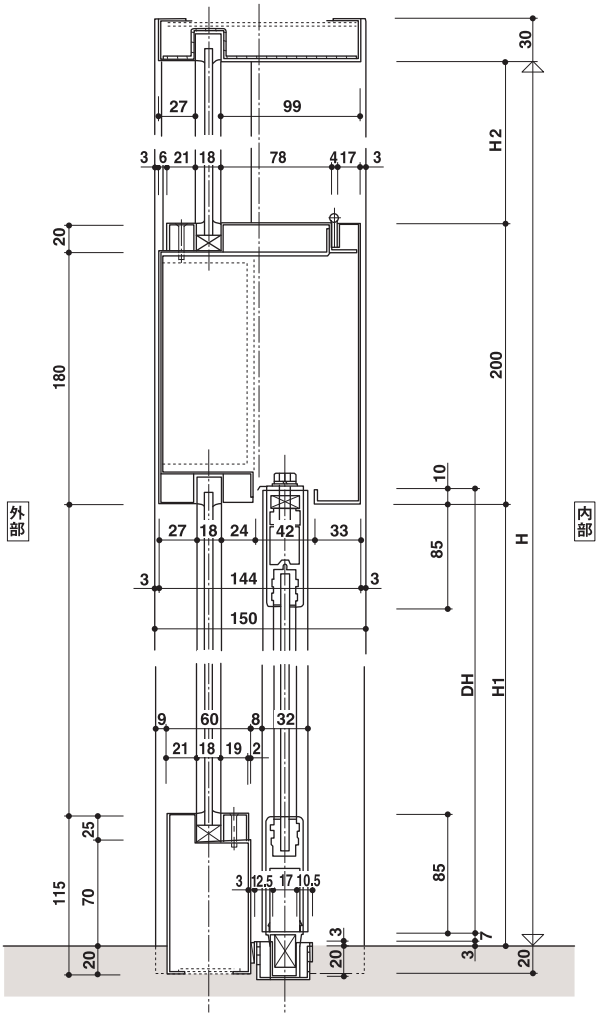
	DW×DH(mm)	備考
最大寸法	1000×2500	ガラス厚10mm(標準仕様)
	1600×2700	ガラス厚12mm(オプション仕様)
	300×1700	錠前無
	1000×3300	オーダー対応
最小寸法	400×1700	ピボットヒンジ
	530×1700	フロアヒンジ

●引戸

	DW×DH(mm)	備考
最大寸法	1000×2000	ガラス厚8mm(標準仕様)
	1200×2500	ガラス厚10mm(オプション仕様)
	1600×3000	ガラス厚12mm(オプション仕様)
	1300×3500	オーダー対応
最小寸法	460×1700	錠前有
	400×1700	錠前無

BX







自動ドア（框扉）

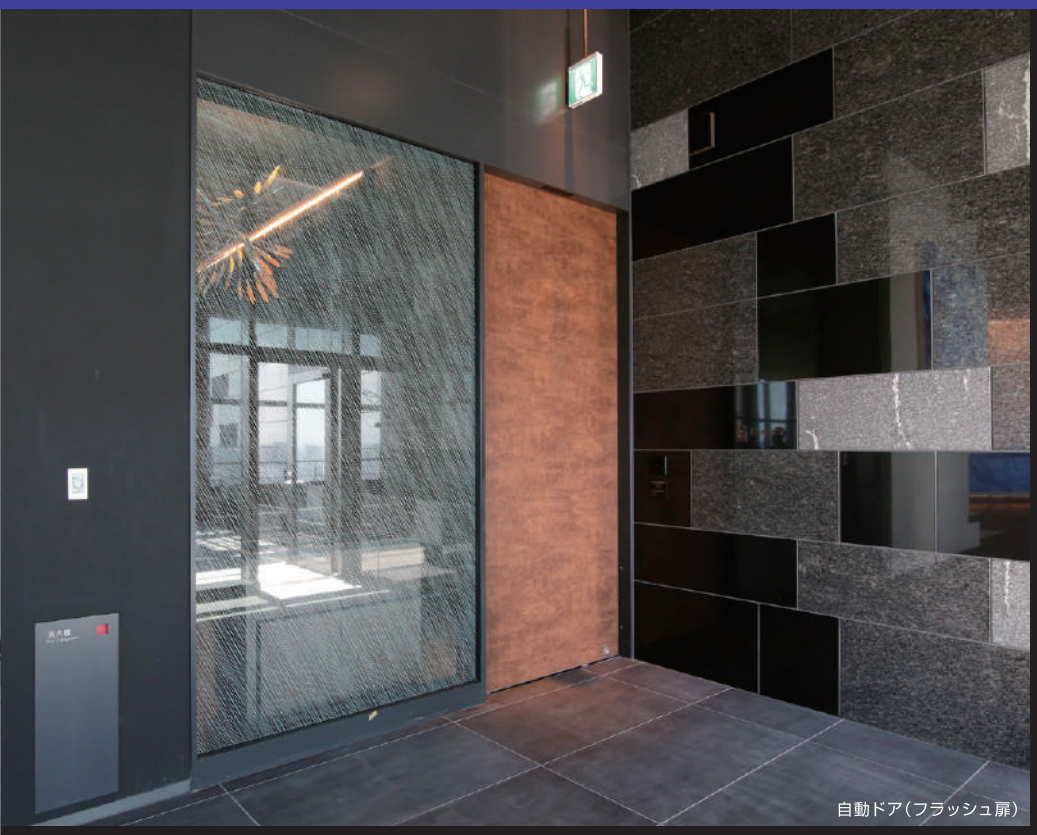
PROTOFRAME



自動ドア（框扉）



自動ドア（フラッシュ扉）


自動ドア（フラッシュ扉）



強化ガラス扉





手動引戸（框扉）



框扉＋FIX



ガラススクリーン



三重引自動ドア（額入りフラッシュ扉）※特殊対応



框扉＋FIX



框扉


排煙窓


排煙窓

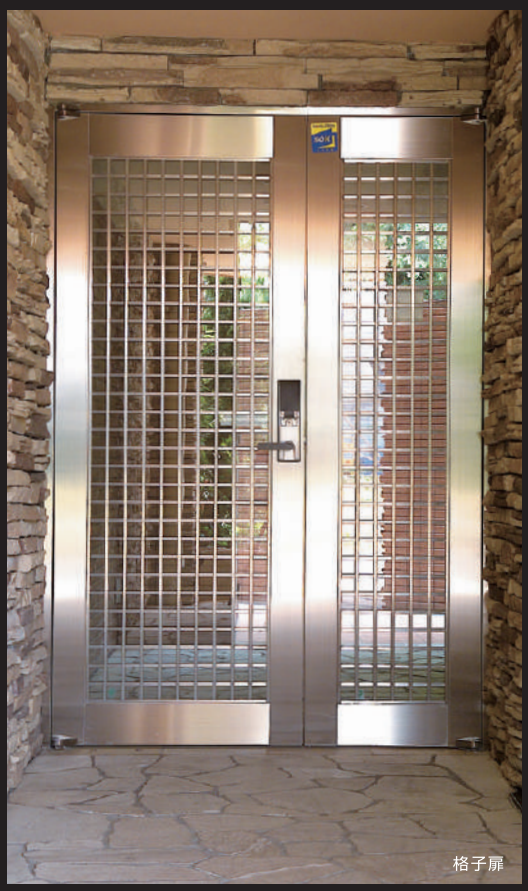

FIX窓


カウンター窓

PROTOFRAME

BX


ガラスブロック枠


格子扉


自動ドア（ワイドオープンドア）

耐熱強化ガラス入り特定防火設備

明るく開放的で、安全。
空間利用も自由に。

ステンレスと耐熱強化ガラス「パイロクリア」の
組み合わせで、特定防火設備（EA）認定製品です。
建築物を安全にかつ美しく仕上げます。

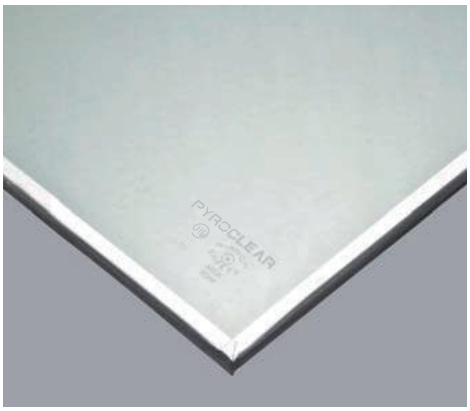


特長

●ステンレス枠と「パイロクリア」の組み合わせにより、
60分の防火試験に合格。
●網の無いクリアなガラスにより、視認性を保ちます。

耐熱強化ガラス「パイロクリア」

●特殊な周辺研磨処理と超強化処理によって、火災時には破損せず、
火炎を遮断します。
●万が一破損しても、破片は粒状になる安全ガラスのため、日常の人
体衝突に対しても安全です。「パイロクリア」は、通常のフロート板ガ
ラスと同じ色調のため、周辺のガラスと色合わせが容易にできます。
（ただし、熱処理がしてあるため、反射映像などは一般の強化ガラス
と同程度になります。）



建物用途

●マンション、オフィス、商業施設の特定防火を指定される箇所
（屋内限定）

当製品に関するご注意

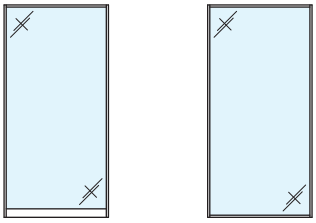
●個別認定を取得したものでガラスとサッシが一体での認定となっております。ご発注はガラスとサッシを含めてお願いいたします。
●製品の仕上げは、通常のステンレス建具と同様に可能です。
●仕上げ面への塗装・シート貼り、ガラスのフィルム貼りは対応不可です。
●すべて受注をいただいてからの生産となりますので、納期等はそれぞれご相談ください。
●特定防火設備としての認定を取得しておりますが、防火設備としてもご使用いただけます。
●「パイロクリア」は平板のみです。穴あけや切り欠き、曲げ加工はできません。
●雨がかりのある外部では使用できません。
●防振仕様は対応不可です。
●無目天井納まり、無目内蔵タイプのセンサーは対応不可です。
●付枠、格子等付加物を取付ける場合はすべて金属製とします。
●表面材の鋼種はすべての認定でSUS304のみとします。内部下地はスチール（溶融亜鉛めっき鋼板）のみとし、ステンレス等への変更は不可です。

EA

バリエーション

FIX窓

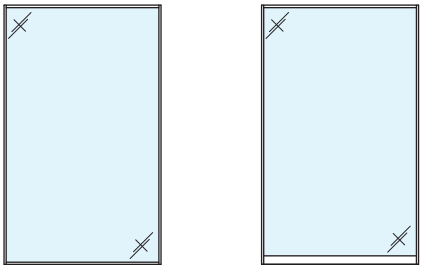
認定番号:EA-9383



巾木仕様(標準)　下枠仕様

大型

認定番号:EA-0305

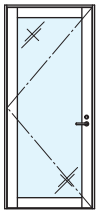


下枠仕様(標準)　巾木仕様

開き戸

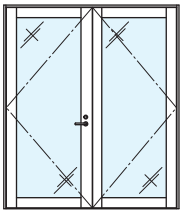
片開き

認定番号:EA-9379



両開き

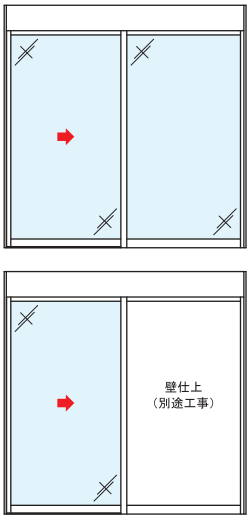
認定番号:EA-9384



引戸

片引き

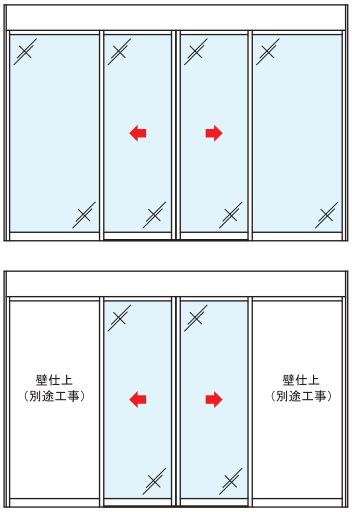
認定番号:EA-0025



袖壁仕様

両引き

認定番号:EA-9395



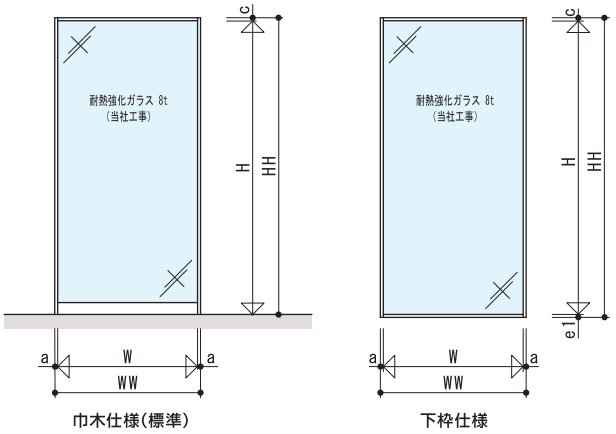
袖壁仕様

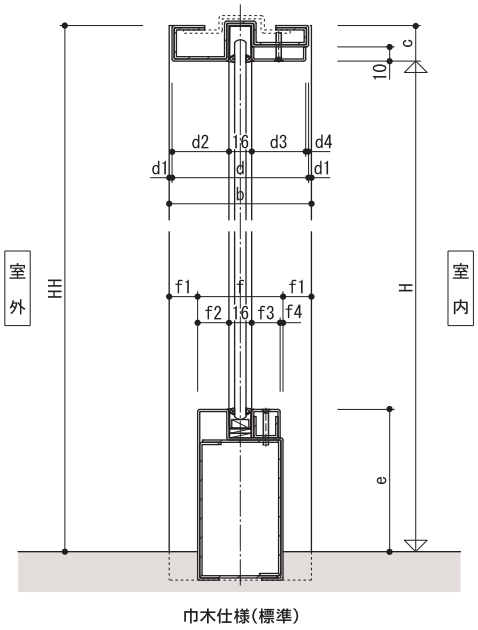
BX

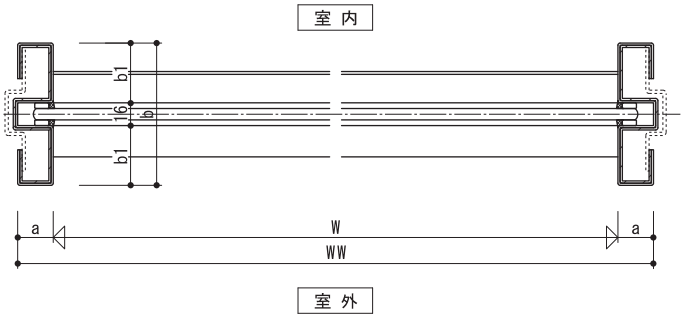
認定の運用・仕様に関するご注意

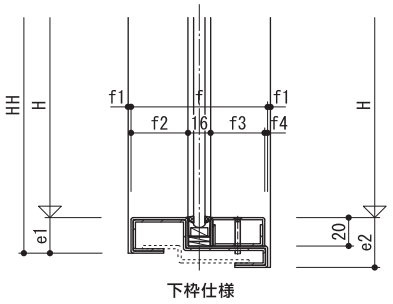
- 本カタログの図面は、認定試験に準じたものです。認定時の寸法を超えたご使用はできません。他にも、製品の変更は「試験時に準じる」もしくは「防火上有利」とみなされる範囲内となりますのでご了承ください。なお、建具金物についても使用できないものもありますのでそれぞれご相談ください。
- 上記の姿図による認定です。連結してご使用になる場合、基本は耐火壁を設けてつなげる必要があります。詳細はご相談ください。
- 「パイロクリア」を用いて新たに認定を取得される場合、枠形状等に特別な配慮が必要ですのでご相談ください。試験の実施を含め、一般的には認定取得には1年近くかかります。
- 一般的な状況と異なると思われるご使用の場合は、ご面倒でも現場物件ごとに所轄する行政部署等にご確認ください。

FIX窓 ●認定番号:EA-9383









●巾木仕様(標準)

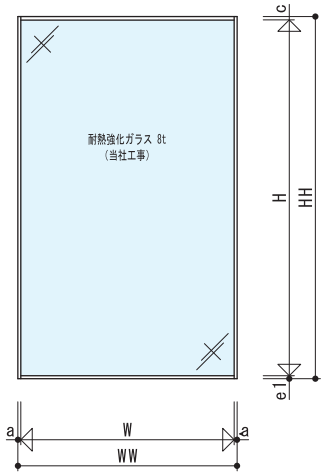
項　目		寸法範囲	項　目		寸法範囲	項　目		寸法範囲
枠外幅	WW	230～1230	縦枠見付	a	25～300	巾木見付	e	100～300
枠内幅	W	180～1180	縦枠見込	b	100～300		e1	—
				b1	42～242		e2	—
枠外高	HH	415～2503	上枠見付	c	25～315	巾木見込	f	60～296
			上枠見込	d	96～296		f1	2～220
開口高(～床)	H	390～2478		d1	2～202		f2	22～242
				d2	40～240	押縁見込	f3	20～150
			押縁見込	d3	38～150		f4	2～222
				d4	2～202			

●下枠仕様

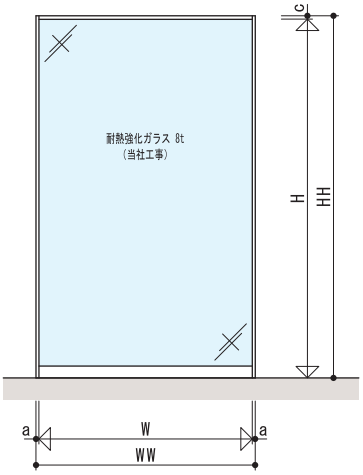
項　目		寸法範囲	項　目		寸法範囲	項　目		寸法範囲
枠外幅	WW	230～1230	縦枠見付	a	25～300	下枠見付	e	—
枠内幅	W	180～1180	縦枠見込	b	100～300		e1	25～320
				b1	42～242		e2	35～320
枠外高	HH	340～2428	上枠見付	c	25～315	下枠見込	f	96～296
枠外高(押縁側)		350～2438	上枠見込	d	96～296		f1	2～202
開口高(枠内)	H	290～2378		d1	2～202		f2	40～240
				d2	40～240	押縁見込	f3	38～150
			押縁見込	d3	38～150		f4	2～202
				d4	2～202			

※本図は寸法関係等を確認いただくためのもので、認定取得の構造そのものを示すものではありません。一部簡略化してありますのでご注意ください。

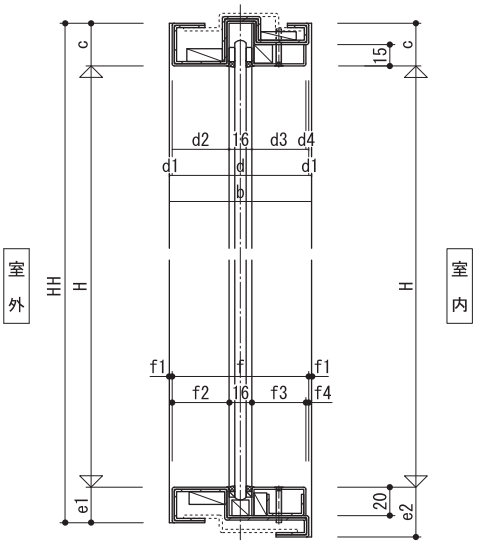
大型FIX窓 ●認定番号:EA-0305



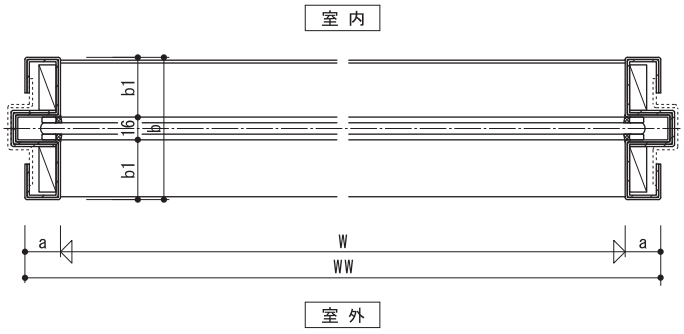
下枠仕様(標準)

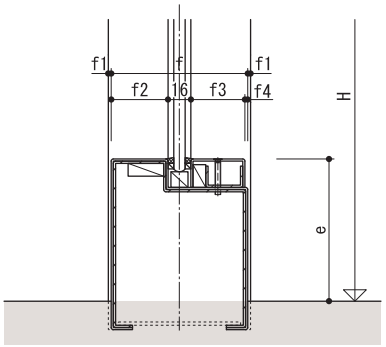


巾木仕様



下枠仕様(標準)





巾木仕様

●下枠仕様(標準)

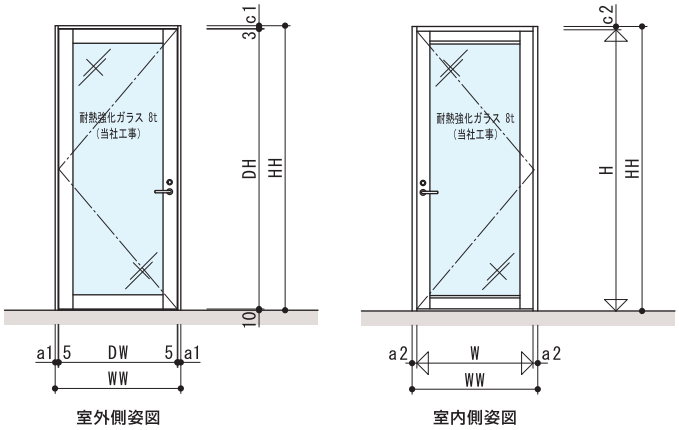
項目		寸法範囲	項目		寸法範囲	項目		寸法範囲
枠外幅	WW	350~1850	縦枠見付	a	25~300	下枠見付	e	—
枠内幅	W	300~1800	縦枠見込	b	100~300		e1	25~320
				b1	42~242		e2	35~320
枠外高	HH	255~3055	上枠見付	c	30~315	下枠見込	f	96~296
枠外高(押縁側)		265~3065	上枠見込	d	96~296		f1	2~202
開口高(枠内)	H	200~3000		d1	2~202		f2	40~240
				d2	40~240	押縁見込	f3	38~150
			押縁見込	d3	38~150		f4	2~202
				d4	2~202			

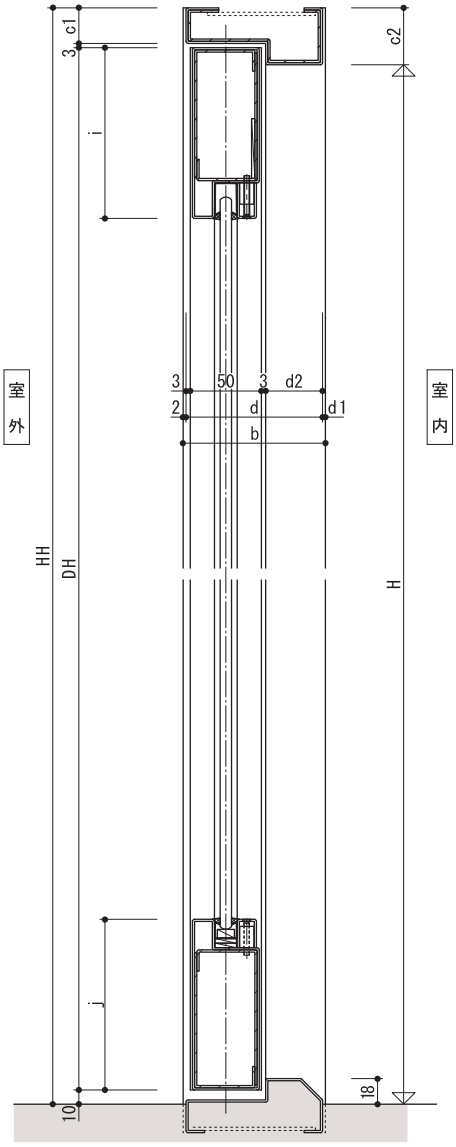
●巾木仕様

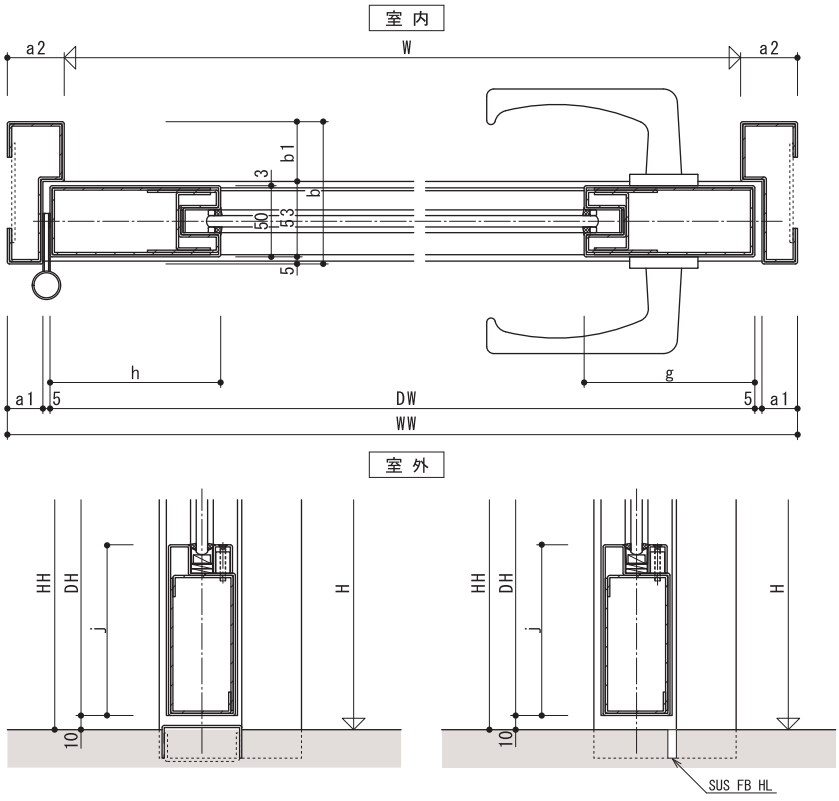
項目		寸法範囲	項目		寸法範囲	項目		寸法範囲
枠外幅	WW	350~1850	縦枠見付	a	25~300	巾木見付	e	25~300
枠内幅	W	300~1800	縦枠見込	b	100~300		e1	—
				b1	42~242		e2	—
枠外高	HH	255~3055	上枠見付	c	30~315	巾木見込	f	96~296
			上枠見込	d	96~296		f1	2~202
開口高(~床)	H	225~3025		d1	2~202		f2	40~240
				d2	40~240	押縁見込	f3	38~150
			押縁見込	d3	38~150		f4	2~202
				d4	2~202			

※本図は寸法関係等を確認いただくためのもので、認定取得の構造そのものを示すものではありません。一部簡略化してありますのでご注意ください。

片開戸 ●認定番号:EA-9379





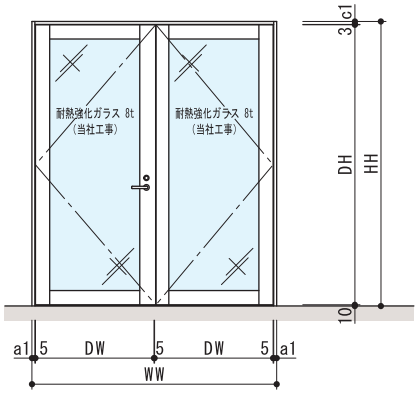


項 目		寸法範囲	項 目		寸法範囲	項 目		寸法範囲
枠外幅	WW	680～1060	縦枠見付	a1	25～300	戸先框見付	g	120～300
枠内幅	W	600～980		a2	40～315	戸尻框見付	h	120～780
			縦枠見込	b	100～300	上框見付	i	120～300
枠外高	HH	1540～2400		b1	42～242	下框見付	j	120～1300
開口高	H	1501～2360	上枠見付	c1	25～300			
				c2	40～315			
扉幅	DW	620～1000	上枠見込	d	96～296			
扉高さ	DH	1503～2362		d1	2～202			
				d2	40～240			

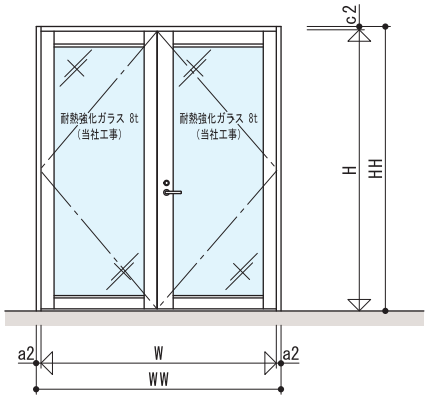
標準仕様金物	ピボットヒンジor丁番、ドアクローザ、レバーハンドル錠(ラッチ付)
オプション仕様	持出吊フロアヒンジor丁番型オートヒンジ、コンシールドドアクローザ、プッシュプル錠、電気錠

※本図は寸法関係等を確認いただくためのもので、認定取得の構造そのものを示すものではありません。一部簡略化してありますのでご注意ください。

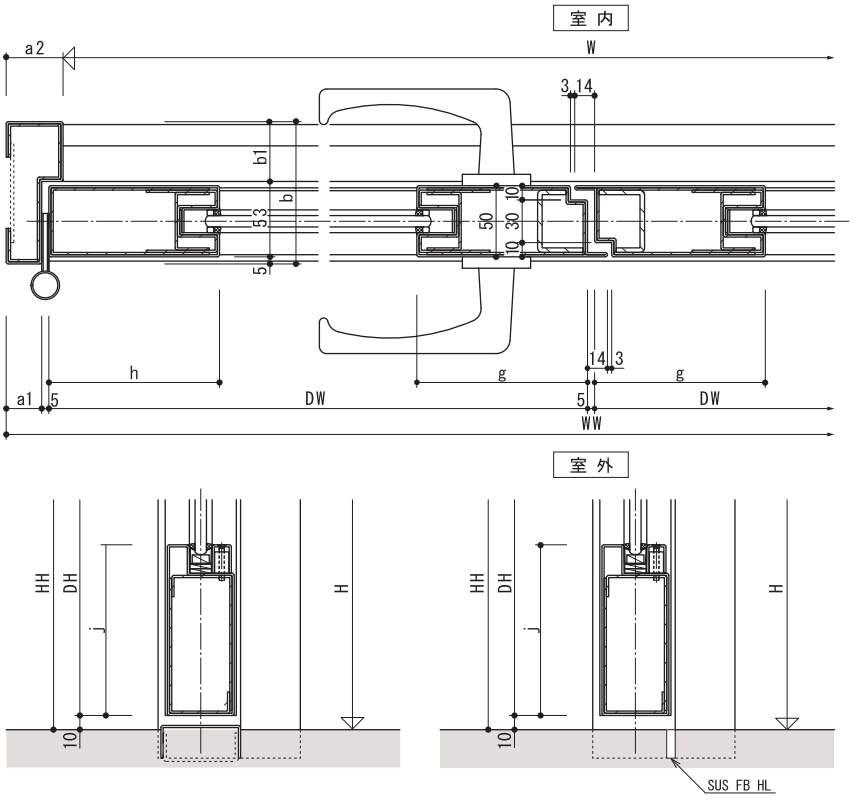
両開戸 ●認定番号:EA-9384

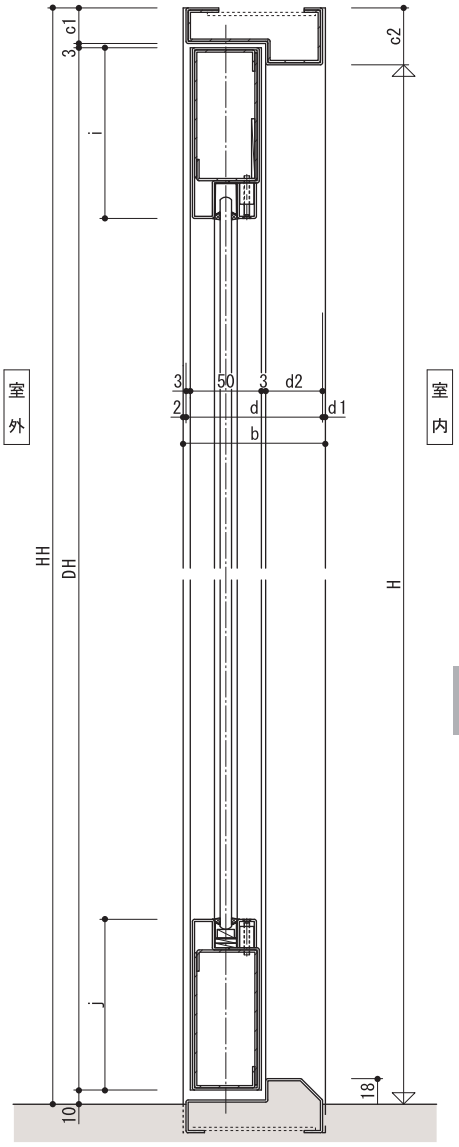


室外側姿図



室内側姿図





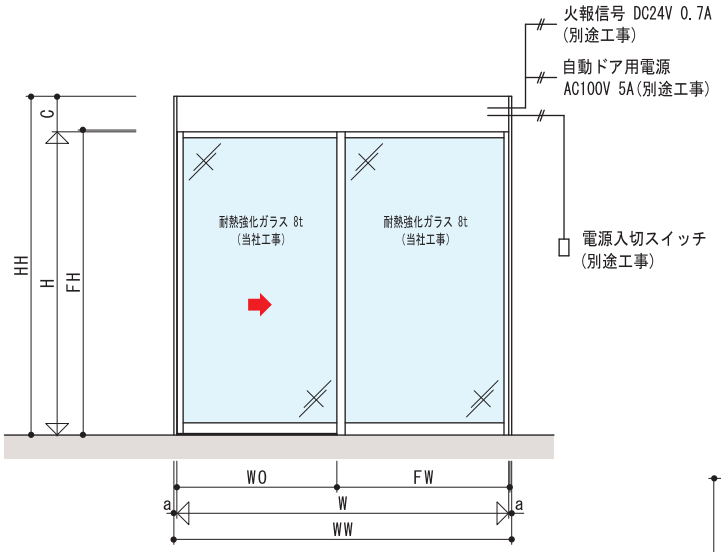
項 目		寸法範囲	項 目		寸法範囲	項 目		寸法範囲
枠外幅	WW	1280～2065	縦枠見付	a1	25～300	戸先框見付	g	120～300
枠内幅	W	1200～1985		a2	40～315	戸尻框見付	h	120～780
			縦枠見込	b	100～300	上框見付	i	120～300
枠外高	HH	1540～2400		b1	42～242	下框見付	j	120～1300
開口高	H	1501～2360	上枠見付	c1	25～300			
				c2	40～315			
扉幅	DW	607.5～1000	上枠見込	d	96～296			
扉高さ	DH	1503～2362		d1	2～202			
				d2	40～240			

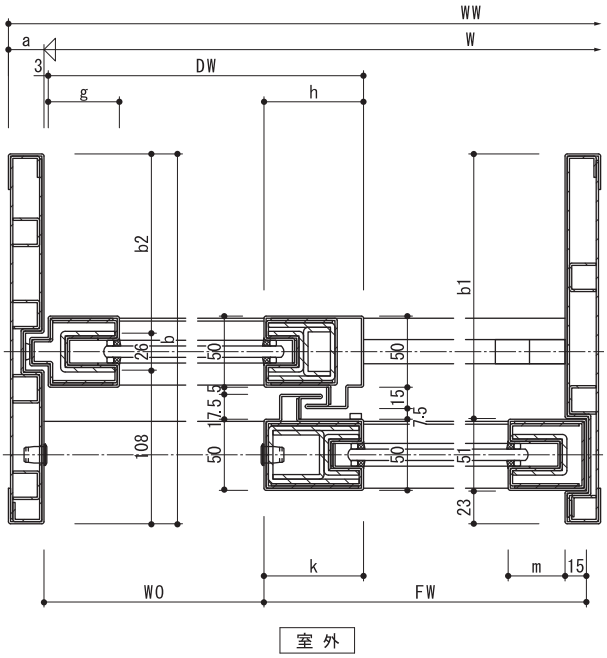
標準仕様金物	ピボットヒンジor丁番、ドアクローザ、レバーハンドル錠(ラッチ付)、自動フラッシュボルト、順位調整器
オプション仕様	持出吊フロアヒンジor丁番型オートヒンジ、コンシールドドアクローザ、プッシュプル錠、電気錠

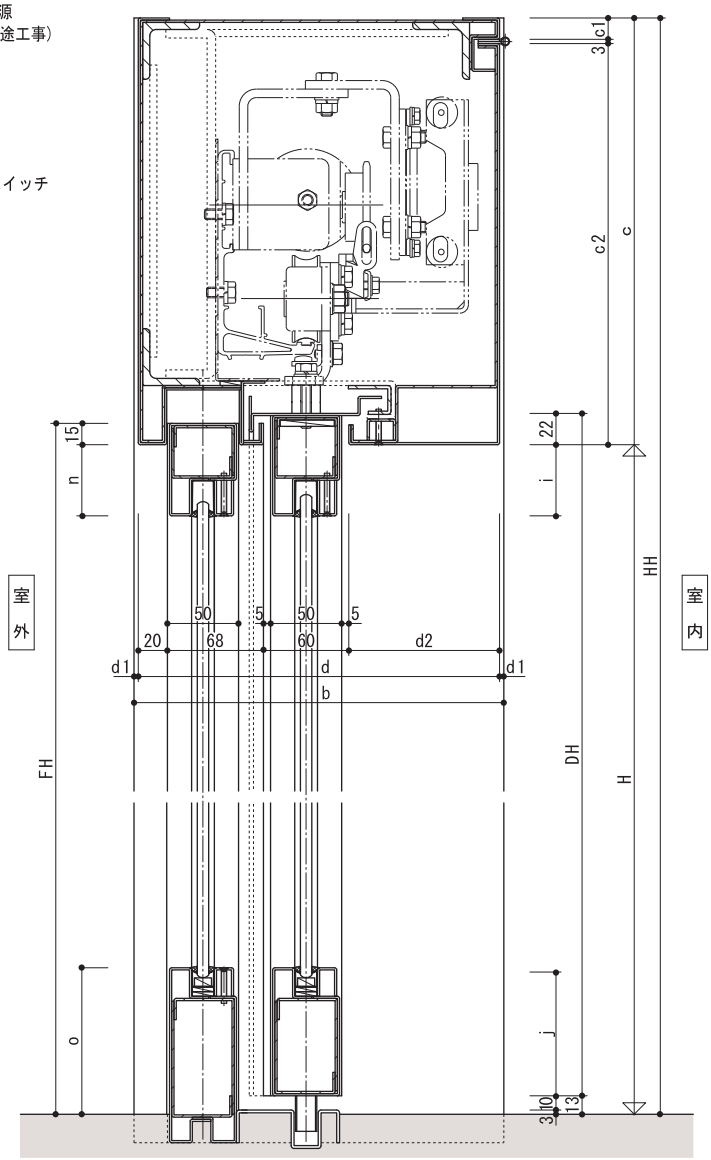
・親子のDWに違いをつける場合も両開き認定としての仕様範囲内で運用。

※本図は寸法関係等を確認いただくためのもので、認定取得の構造そのものを示すものではありません。一部簡略化してありますのでご注意ください。

片引戸 ●認定番号:EA-0025







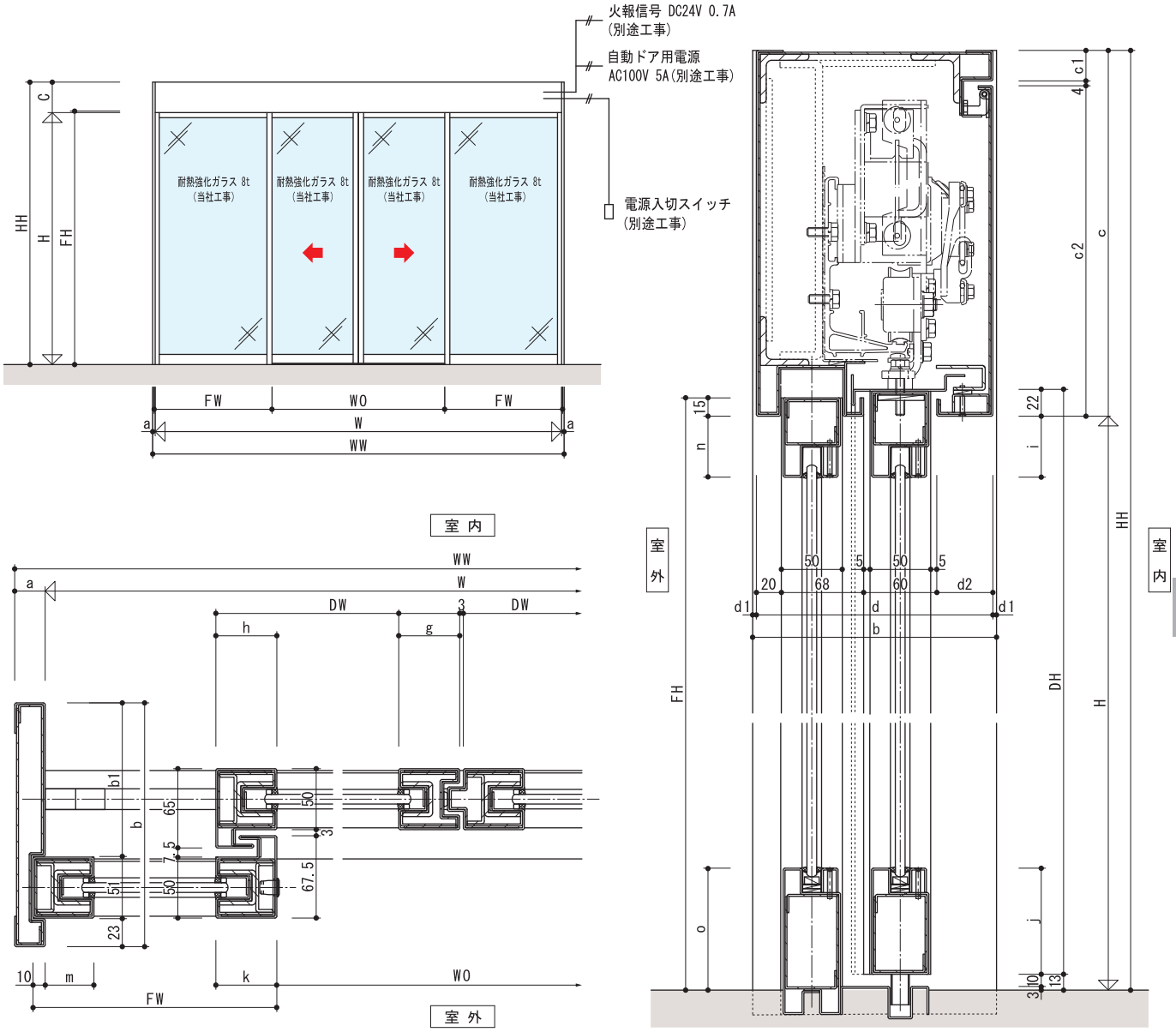
項 目		寸法範囲	項 目		寸法範囲	項 目		寸法範囲
枠外幅	WW	1390～2850	縦枠見付	a	25～300	戸先框見付	g	50～300
枠内幅	W	1340～2800	縦枠見込	b	260～300	戸尻框見付	h	70～1267
開口幅	WO	600～1350		b1	186～226	上框見付	i	50～300
枠外高	HH	2103～2858		b2	126～166	下框見付	j	90～1300
開口高	H	1803～2558	EG無目見付	c	300～500	召合框見付	k	70～300
				c1	15～215	縦枠框見付	m	40～300
扉幅	DW	667～1417		c2	282～482	袖上框見付	n	50～300
扉高さ	DH	1812～2567	EG無目見込	d	254～294	袖下框見付	o	103～1308
袖框幅	FW	755～1465		d1	3～43			
袖框高	FH	1798～2573		d2	106～146			

エンジン装置	(株)ナブコ製　エンジン装置一式(防火戸自閉装置付)

・袖壁仕様も可能です。

※本図は寸法関係等を確認いただくためのもので、認定取得の構造そのものを示すものではありません。一部簡略化してありますのでご注意ください。

両引戸 ●認定番号:EA-9395



項 目		寸法範囲	項 目		寸法範囲	項 目		寸法範囲
枠外幅	WW	2550~4050	縦枠見付	a	25~300	戸先框見付	g	50~300
枠内幅	W	2500~4000	縦枠見込	b	200~300	戸尻框見付	h	50~748.5
開口幅	WO	1212~1700		b1	126~226	上框見付	i	50~300
枠外高	HH	2300~2780		b2		下框見付	j	90~1300
開口高	H	2000~2480	EG無目見付	c	300~500	召合框見付	k	50~300
				c1	15~215	縦枠框見付	m	40~300
扉幅	DW	654.5~898.5		c2	281~482	袖上框見付	n	50~300
扉高さ	DH	2009~2489	EG無目見込	d	194~294	袖下框見付	o	103~1300
袖框幅	FW	654~1160		d1	3~103			
袖框高	FH	2015~2495		d2	46~146			

エンジン装置	(株)ナブコ製　エンジン装置一式(防火戸自閉装置付)

・袖壁仕様も可能です。・W2800未満の場合、エンジンボックス内部が特殊納まりとなるため、エンジンメーカーの承認を得る等の対応が必要です。

※本図は寸法関係等を確認いただくためのもので、認定取得の構造そのものを示すものではありません。一部簡略化してありますのでご注意ください。

特定防火設備認定

特定防火設備の設定とは

建築基準法で定められた防火設備のうち、特定防火設備については、
国土交通大臣の定めた構造方法または大臣の設定を受けたものが必要となります。
当製品はステンレス枠と「パイロクリア」を組み合せ、防火試験に合格し設定を取得した製品です。

※建築基準法および建築基準法施行令の改正により、「甲種防火戸」に相当するものとして「特定防火設備」、
「乙種防火戸」に相当するものとして「防火設備」が定められています。

特定防火設備：法令で定められた基準に基づき、60分以上の防火性能が要求されます。

防火設備：法令で定められた基準に基づき、20分以上の防火性能が要求されます。

●特定防火設備の試験方法
従来の甲種防火戸の試験方法は法令の廃止にともない、ISO規格に準じた試験方法に改められました。
加熱温度曲線や試験時間（60分）などの基本は同じですが、衝撃試験がなくなり、発煙などに関する基準が変わっております。
詳細については、各試験機関にお尋ねください。



ステンレス製パイロクリア特定防火設備試験状況
場所：（財）日本建築総合試験場（旧法による）

WIRELESS & CLEAR

「パイロクリア」は、建築用板ガラスとして通常使用されているフロート板ガラスに特殊なエッジ加工と超強化処理を加えた防火用の耐熱強化ガラスです。フロート板ガラスと同じく、網のないクリアな外観と色調が得られます。

「パイロクリア」は、通常のフロート板ガラスと同じ色調のため、周辺のガラスと色合わせが容易にできます。
（ただし、熱処理がしてあるため、反射映像などは一般の強化ガラスと同程度になります。）

パイロクリア8mm



網入り板ガラス6.8mm



※写真はイメージです。色調は印刷物のため、実物でご確認ください。

HIGH IMPACT PERFORMANCE

「パイロクリア」は、同じ厚さのフロート板ガラスの6倍以上、一般の強化ガラスの約2倍の強度があります。国内外で規定する安全ガラスに適合し、JIS R3206の強化ガラスにも該当します。

45kgのショットバックを振り上げてガラスの中心に当てる人体衝突を想定した国際的な試験法で「パイロクリア」の高強度が実証されています。

ショットバック試験



SAFETY

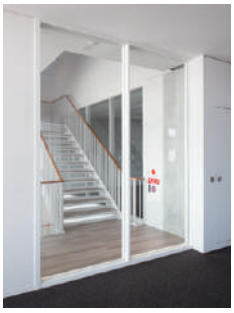
ガラスへの衝突による災害事故を防ぐために、「ガラスを用いた開口部の安全設計指針」が国土交通省より通達されています。出入り口および開口部では、「安全ガラス」が必要とされており、「パイロクリア」はこれに適応するので安心です。

※「パイロクリア」は、日本板硝子株式会社が製造する耐熱強化ガラスの製品名です。
ステンレス製耐熱強化ガラス入り特定防火設備は、全てこの「パイロクリア」が組み合わされています。

ガラス製品分類の適用（強化ガラスおよび安全ガラスに該当）

JIS	強化ガラス　JIS R3206 3種類に適合
耐風圧設計	建設省告示1458号の強化ガラスの 品種別係数3.5に該当
安全設計指数	建設省S61年5月通達「開口部の 安全設計指針」の安全ガラスに匹敵
米国安全ガラス基準	連邦基準　CPSC 16CFR 1201, ANSI Z97.1 400ft.lbの基準に合格

防耐火製品のご紹介

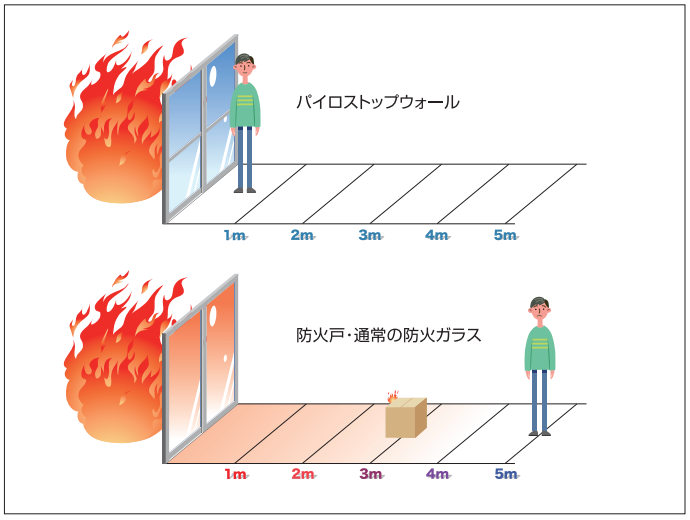


「パイロクリア」製造元である日本板硝子株式会社との協力関係により、
文化シヤッターグループでは、関連する防耐火ガラス製品の販売が可能です。
透明性と安全性の高い次元で両立した防火区画実現にぜひご利用ください。

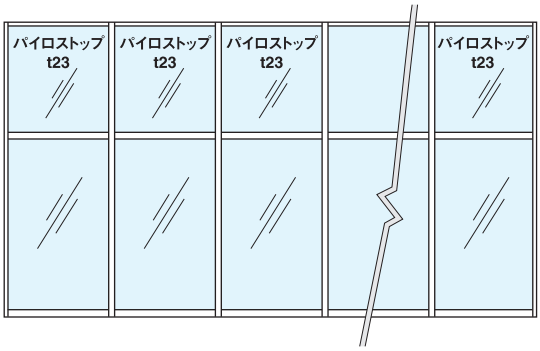
けいさんソーダ積層ガラス　1時間耐火間仕切壁「パイロストップウォール」

●ガラスでは不可能といわれた透明な耐火間仕切壁を実用化。画期的な遮熱性能により、優れた安全性とともに、開放的な空間を創造します。
●枠は、ステンレス、スチールともに可能です。

火災時の安全距離イメージ

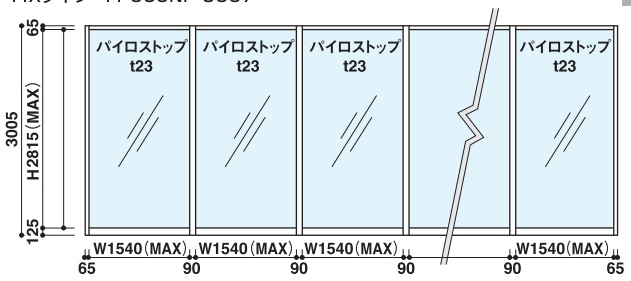


ランマ付タイプ　FP060NP-9007

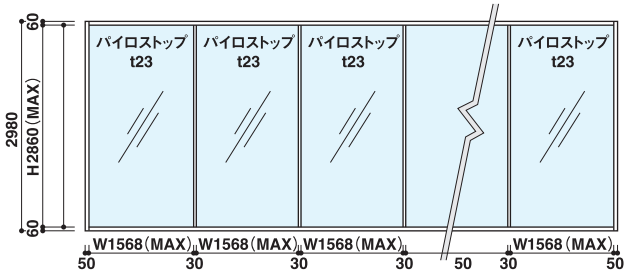


※寸法に関しては、当社担当者にお問い合わせください。

FIXタイプ　FP060NP-9007



スリム方立タイプ※　FP060NP-0343(SUS枠はカバー材で対応)



●厚さ／23mm(高透過板ガラス3mm×6枚、けい酸ソーダ発泡層5層)
●耐火間仕切壁　認定番号　FP060NP-9007(日本板硝子株式会社)
FP060NP-0343(日本板硝子株式会社)
※従来の方立見付幅の1/3を実現(特許出願中)



スチール枠にも対応します。

THREMAL INSULASION

火災時には、けい酸ソーダ層が順次白濁しながら発泡し、炎や煙のみでなく、放射熱を完全に遮断するため、隣接した空間を約50度以下に保ちます。

CLEAR & SIZE

高透過ガラスなので、大開口面でクリアな視界が得られます。

SAFETY

多層合わせ構造になっているので、ガラス面への衝突などにも安全です。

SOUND INSULASION

防火性能だけでなく、約40dBと優れた防音性能を発揮します。

耐熱強化ガラス入り複合防火設備

明るく、安全なエントランスを実現します。

延焼のおそれのあるエントランス部分には、防火設備（EB）を
エレベーターホールなどの竪穴区画には遮煙性能のある複合防火設備（CAS）認定製品で対応いたします。

特長

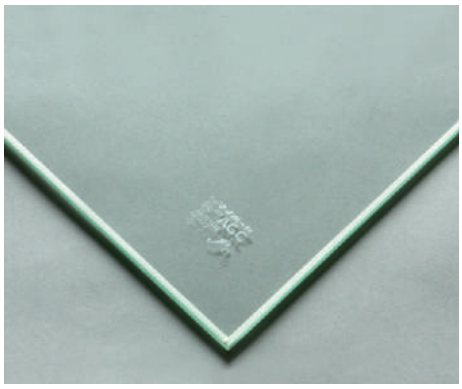
●ステンレス枠と耐熱強化ガラス「マイボーカ」の組み合わせにより、20分の防火試験に合格。
●遮煙性能（複合防火設備 CAS）認定製品。
●袖壁仕様を新規に追加。

建物用途

●マンションやオフィスビルのエントランス、エレベーターホールの仕切り、商業施設

耐熱強化ガラス（マイボーカ）

●特殊なエッジ加工と特殊強化処理によって高い強度を実現。
●防火性能を備えつつ、薄さと軽さを実現。
●万が一破損した場合も、小さな破片となるため、人を傷つけにくい効果があります。



エンジン装置付属品について

●センサーは無目付センサー・無目内蔵型センサー・タッチセンサーから選べます。ただし、タッチセンサーは安全のため無目センサーと併用。
無目付・無目内蔵型センサーは非接触タッチセンサーも可能です。
●補助光線スイッチは標準1セットとし、4セットまで設置可能です。（1セットの場合、FL+600の位置）
●パニッククローズ：自動閉鎖装置付（ナブコ・扶桑電機のみ電動閉鎖装置と補助バッテリー付）火報連動とする。
条件によっては自動閉鎖装置なしでも可能です。詳細は、当社担当者にお問い合わせください。
●電気錠（オートロック）はオプションです。
●耐熱ガラスメーカー：AGC標準6.5t
●エンジン業者：ナブコ・寺岡・フルテック・昭和建産・扶桑電機に限ります。
●雨がかりのある外部では使用できません。
●安全上、堀込引手の取り付けを推奨します。
●ガイドレールの無い振れ止め逆付けタイプも可能ですが、風圧等を受けない内部建具に限ります。
●仕上げ面への塗装・シート貼り、ガラスへのフィルム貼りは対応不可です。
●防振仕様は対応不可です。

自動ドア EB・CAS



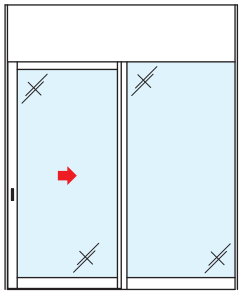
BX

バリエーション

引戸

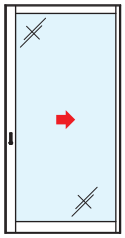
片引袖FIX

認定番号：防火設備EB-2045(1)
複合防火設備CAS-1042



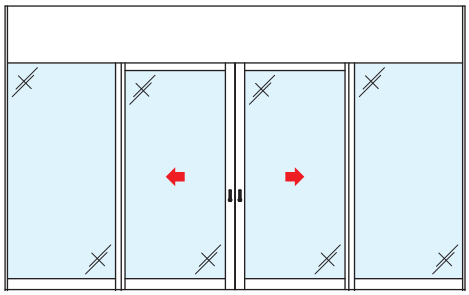
片引袖壁

認定番号：防火設備EB-2045(2)
複合防火設備CAS-1038



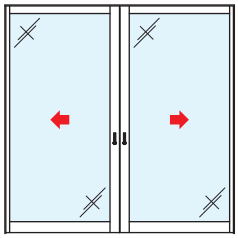
引分両袖FIX

認定番号：防火設備EB-2050
複合防火設備CAS-1050



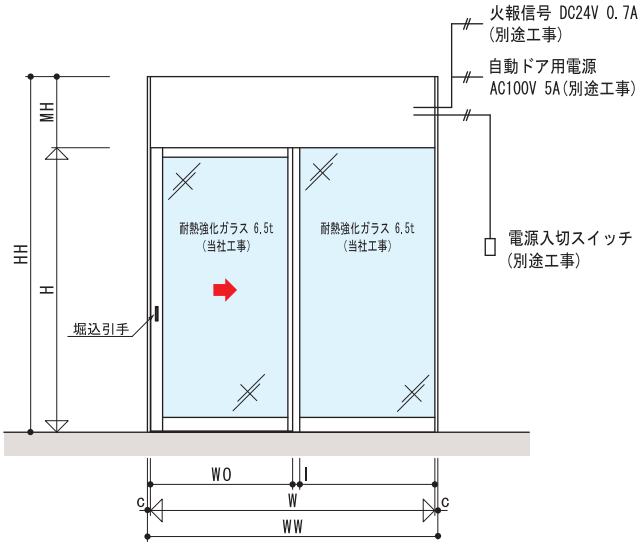
引分両袖壁

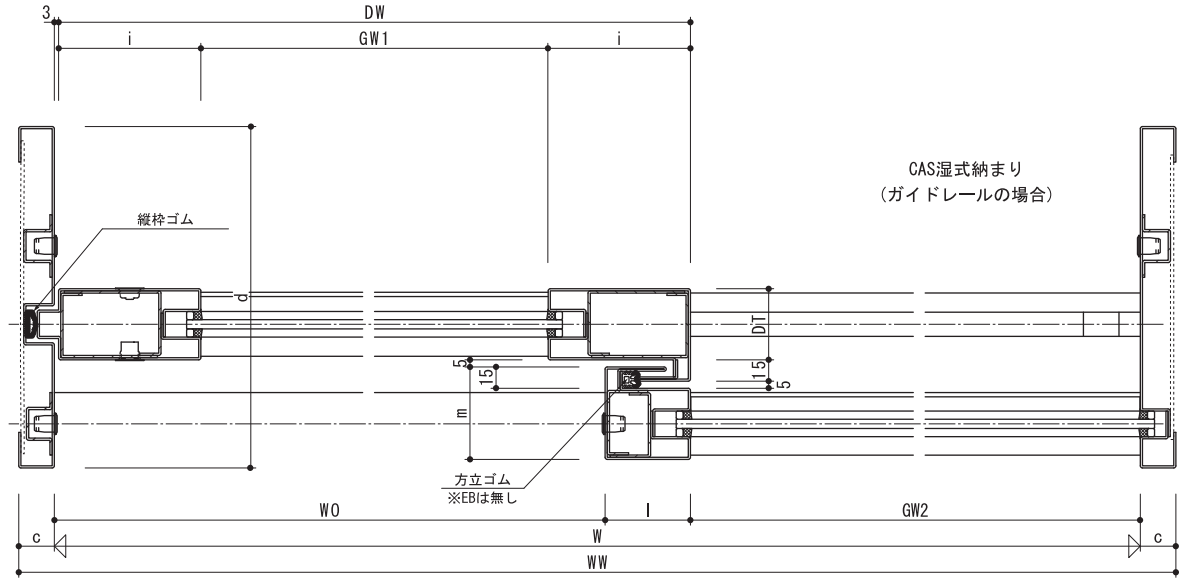
認定番号：防火設備EB-2055
複合防火設備CAS-1046

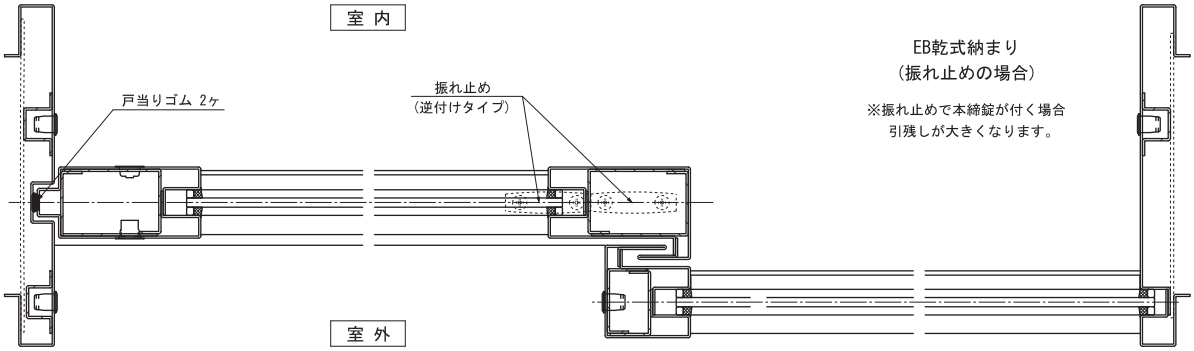


片引袖FIX

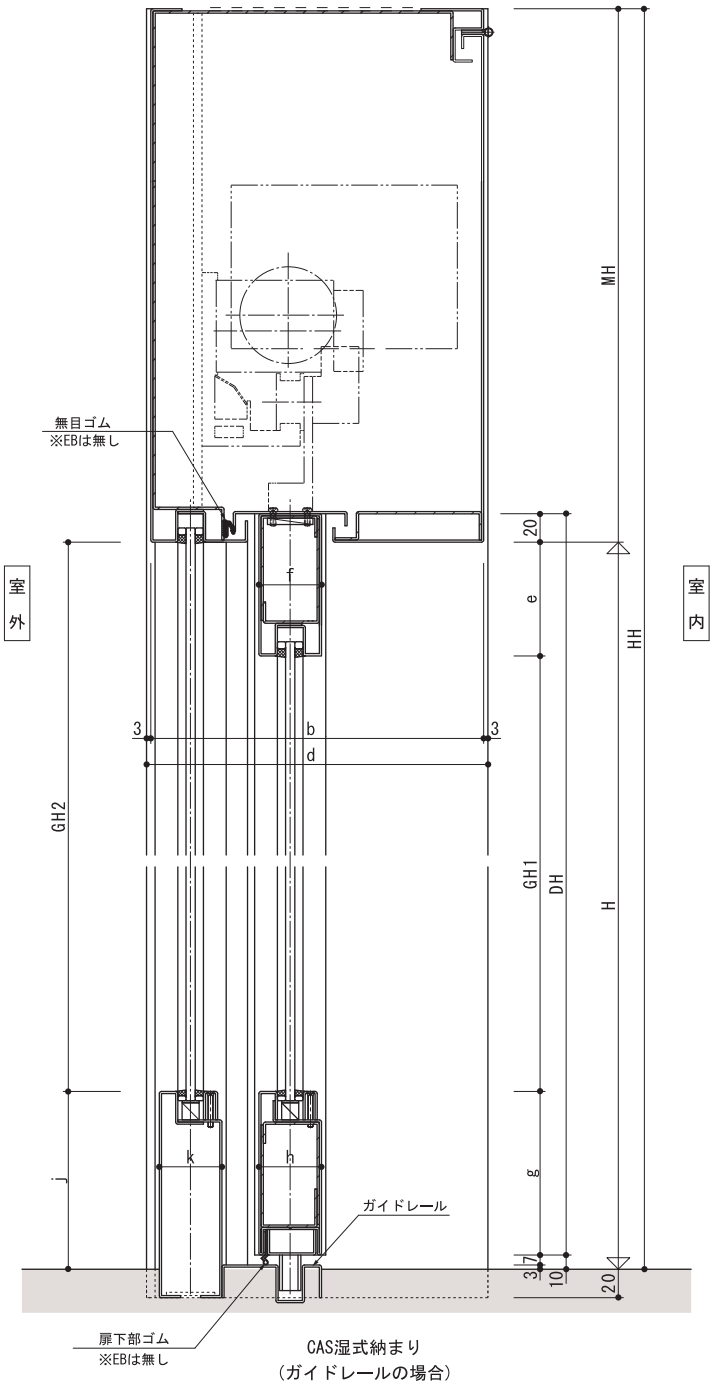
●認定番号：防火設備EB-2045(1)
複合防火設備CAS-1042



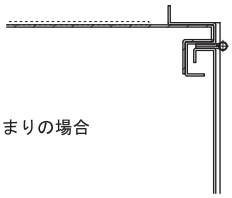




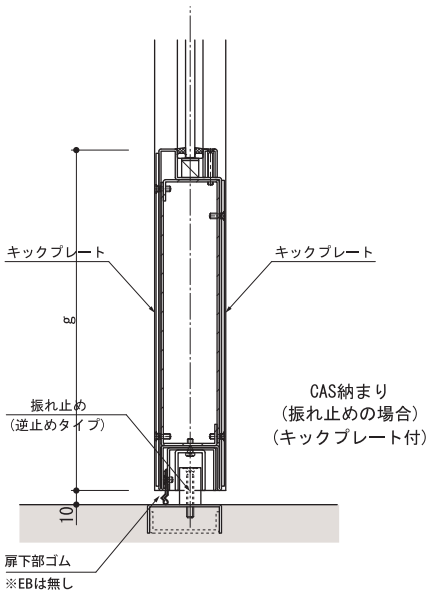
・キックプレートの取付が可能です。 ・振れ止め逆付けタイプは風圧等を受ける外部建具不可です。
※本図は寸法関係等を確認いただくためのもので、認定取得の構造そのものを示すものではありません。一部簡略化してありますのでご注意ください。



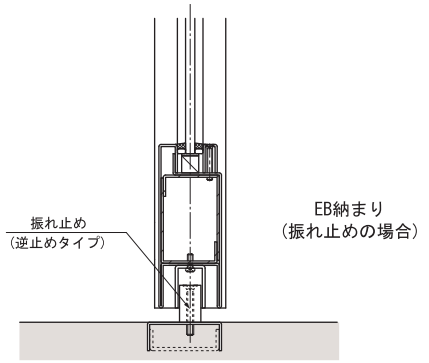
CAS湿式納まり
（ガイドレールの場合）



乾式納まりの場合



CAS納まり
（振れ止めの場合）
（キックプレート付）



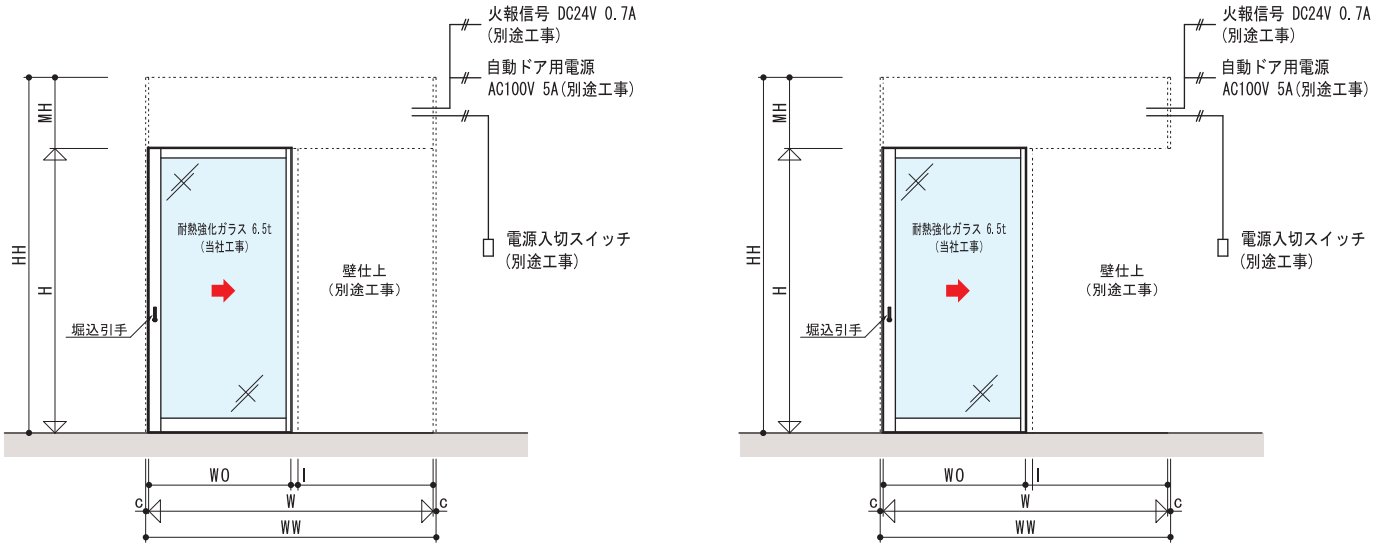
EB納まり
（振れ止めの場合）

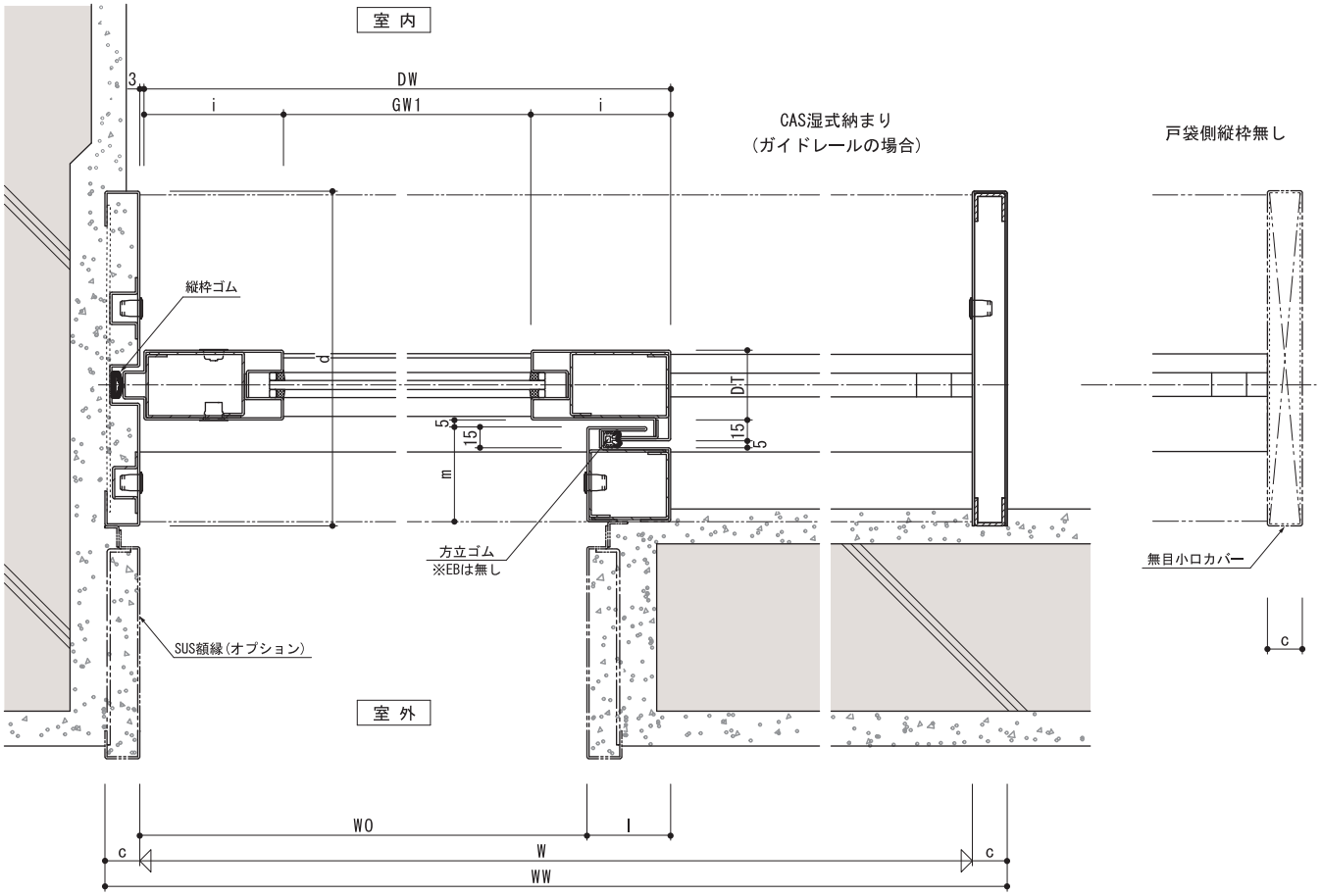
項　目		寸法範囲	項　目		寸法範囲	項　目		寸法範囲
枠外幅	WW	1390～2450	上枠(無目)見込	b	234～494	巾木見込	k	44～65
枠内幅	W	1340～2400	縦枠見付	c	25～50	方立見付	l	60～200
開口幅	WO	750～1200	枠見込	d	240～500	方立見込	m	65～86
枠外高	HH	1980～3000	扉上框見付	e	80～200	扉部窓幅	GW1	407～1057
開口高	H	1800～2400	扉上框見込	f	44～65	扉部窓高	GH1	590～2195
扉幅	DW	807～1257	扉下框見付	g	115～1000	袖部窓幅	GW2	390～1140
扉高	DH	1810～2410	扉下框見込	h	44～65	袖部窓高	GH2	790～2275
扉厚	DT	50～70	扉縦框見付	i	100～200			
上枠(無目)見付	MH※	180～600	巾木見付	j	125～1010			

※上枠見付の最小寸法はエンジンメーカーにより異なります。

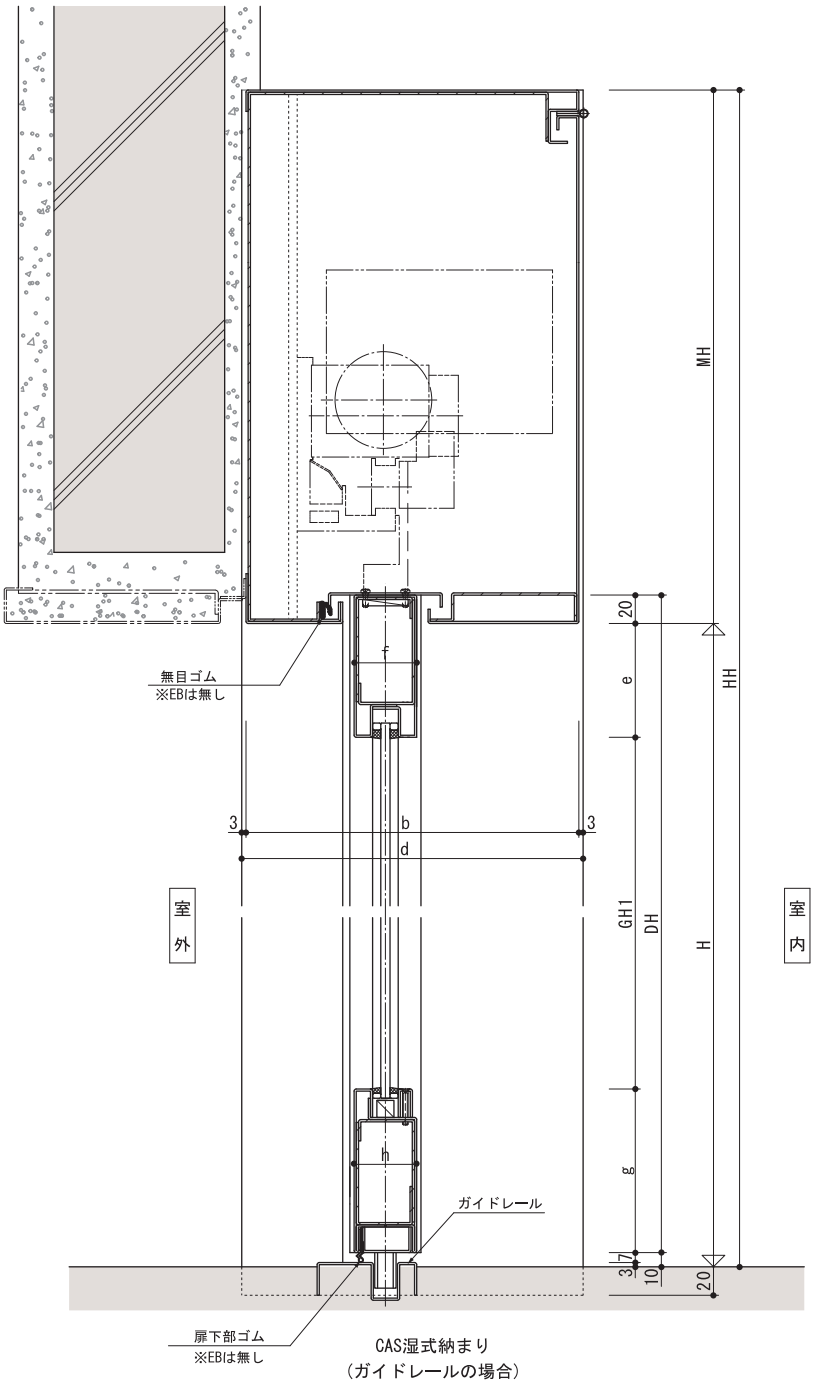
片引袖壁

●認定番号：防火設備EB-2045(2)
複合防火設備CAS-1038

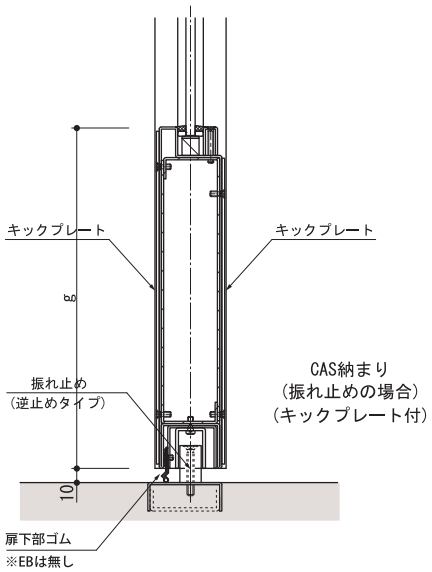




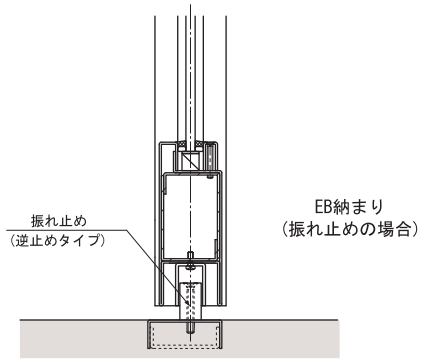
・キックプレートの取付が可能です。 ・振れ止め逆付けタイプは風圧等を受ける外部建具不可です。
※本図は寸法関係等を確認いただくためのもので、認定取得の構造そのものを示すものではありません。一部簡略化してありますのでご注意ください。



CAS湿式納まり
（ガイドレールの場合）



CAS納まり
（振れ止めの場合）
（キックプレート付）



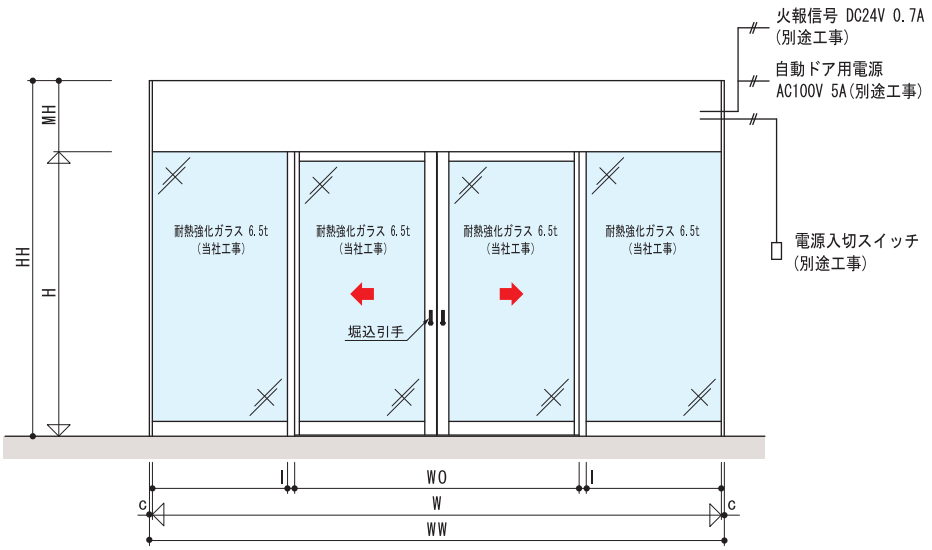
EB納まり
（振れ止めの場合）

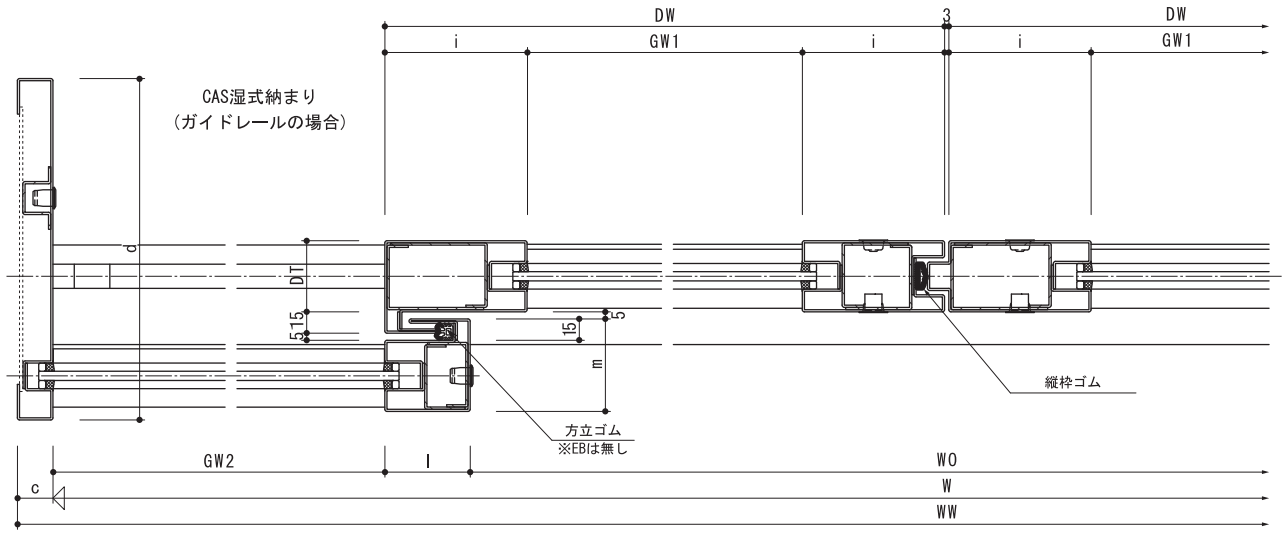
項　目		寸法範囲	項　目		寸法範囲	項　目		寸法範囲
枠外幅	WW	1390～2450	上枠(無目)見付	MH※	180～600	扉縦框見付	i	100～200
枠内幅	W	1340～2400	上枠(無目)見込	b	234～494	方立見付	l	60～200
開口幅	WO	750～1200	縦枠見付	c	25～50	方立見込	m	65～86
枠外高	HH	1980～3000	枠見込	d	240～500	扉部窓幅	GW1	407～1057
開口高	H	1800～2400	扉上框見付	e	80～200	扉部窓高さ	GH1	590～2195
扉幅	DW	807～1257	扉上框見込	f	44～65	戸袋側縦枠無しの場合↓		
扉高さ	DH	1810～2410	扉下框見付	g	115～1000	無目小口カバー見込	d	240～500
扉厚	DT	50～70	扉下框見込	h	44～65	無目小口カバー見付	c	25～50

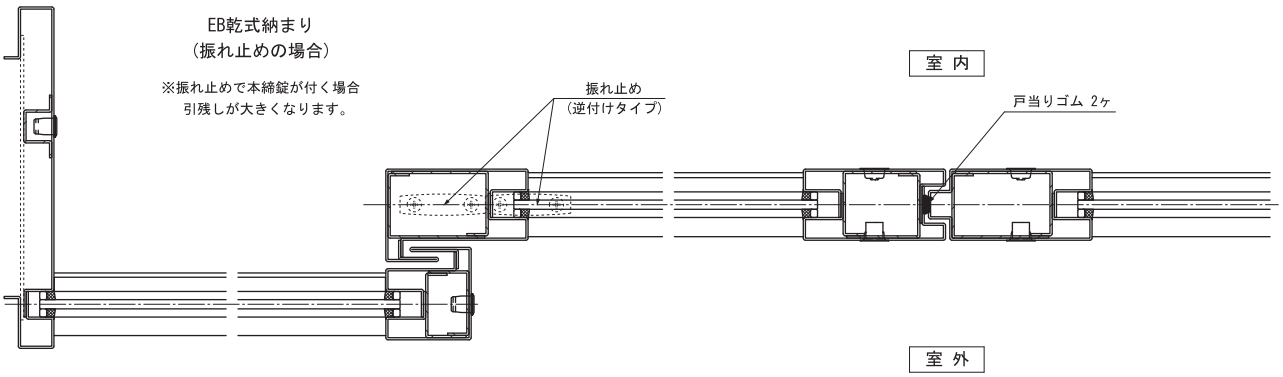
※上枠見付の最小寸法はエンジンメーカーにより異なります。

引分両袖FIX

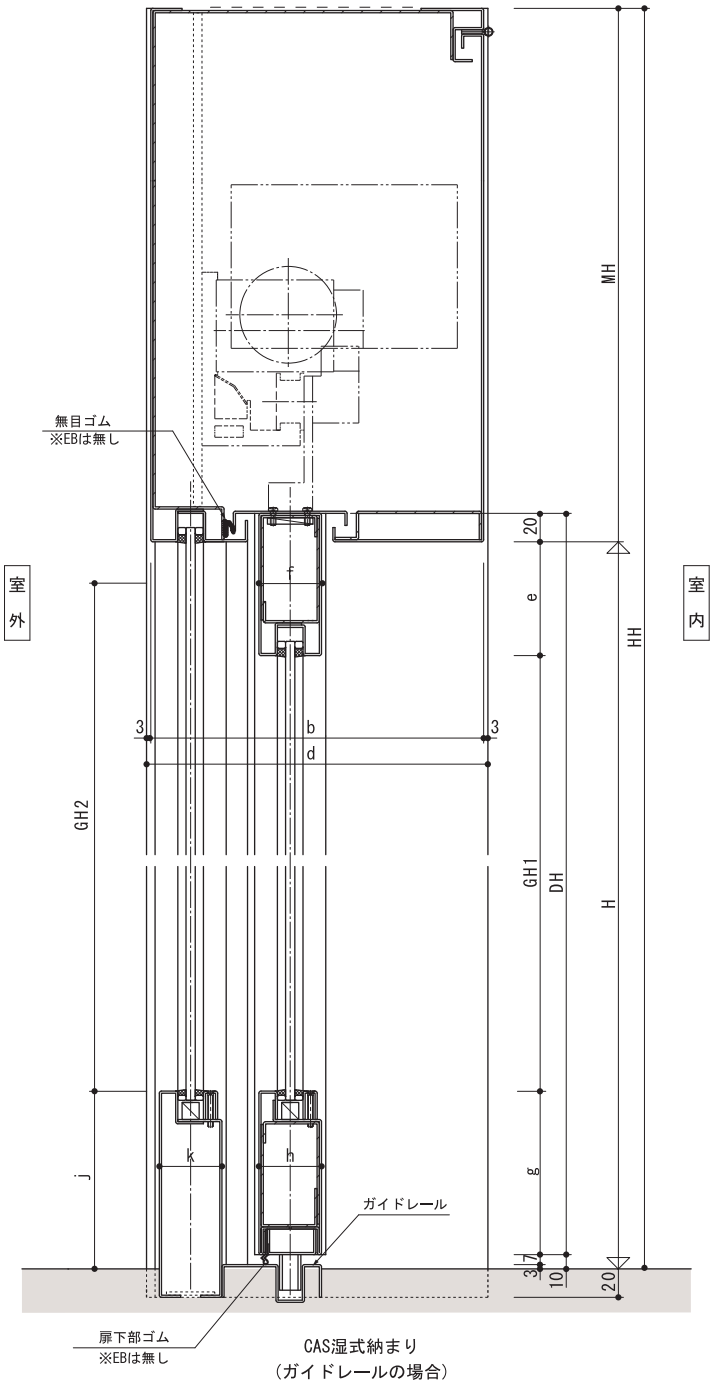
●認定番号:防火設備EB-2050
複合防火設備CAS-1050



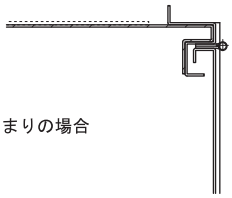




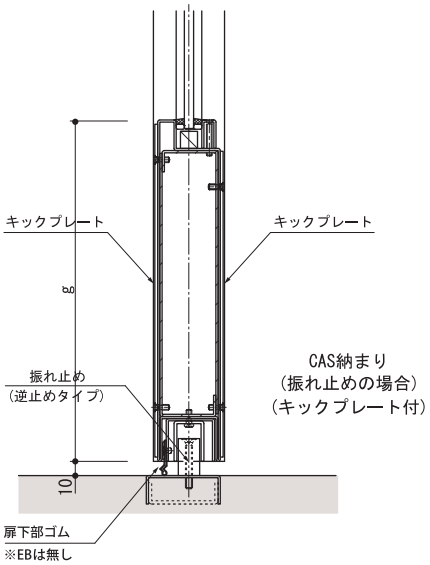
・キックプレートの取付が可能です。 ・振れ止め逆付けタイプは風圧等を受ける外部建具不可です。
※本図は寸法関係等を確認いただくためのもので、認定取得の構造そのものを示すものではありません。一部簡略化してありますのでご注意ください。



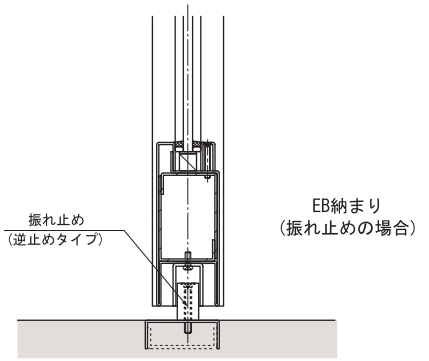
CAS湿式納まり
（ガイドレールの場合）



乾式納まりの場合



CAS納まり
（振れ止めの場合）
（キックプレート付）



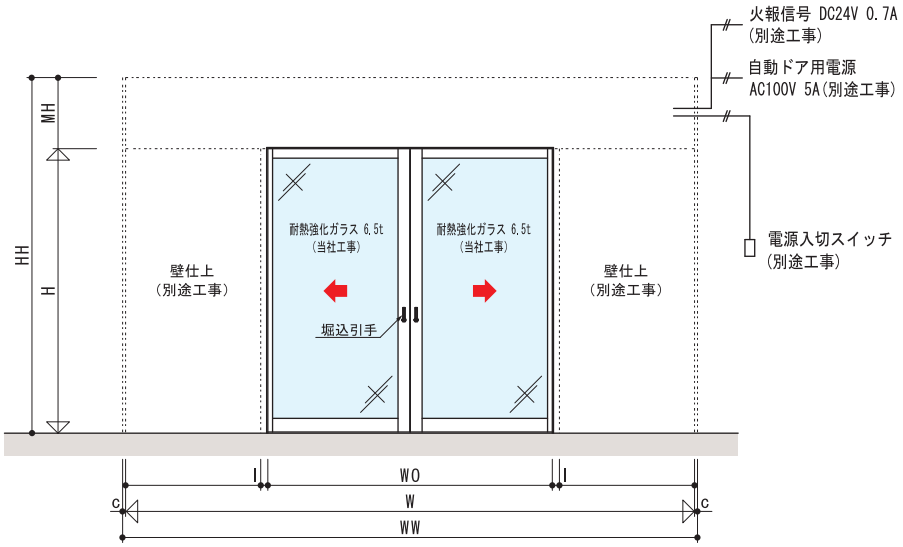
EB納まり
（振れ止めの場合）

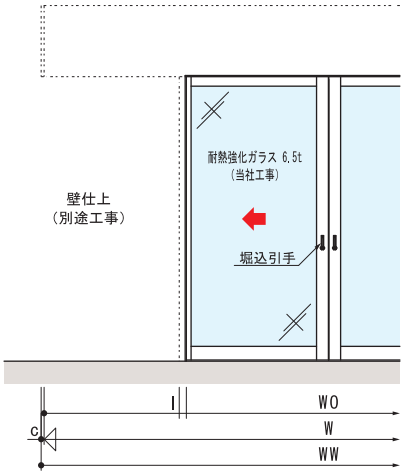
項　目		寸法範囲	項　目		寸法範囲	項　目		寸法範囲
枠外幅	WW	2250～4850	上枠(無目)見込	b	234～494	巾木見込	k	44～65
枠内幅	W	2200～4800	縦枠見付	c	25～50	方立見付	l	60～200
開口幅	WO	1000～2400	枠見込	d	240～500	方立見込	m	65～86
枠外高	HH	1980～3000	扉上框見付	e	80～200	扉部窓幅	GW1	158.5～1058.5
開口高	H	1800～2400	扉上框見込	f	44～65	扉部窓高	GH1	590～2195
扉幅	DW	558.5～1258.5	扉下框見付	g	115～1000	袖部窓幅	GW2	400～1140
扉高	DH	1810～2410	扉下框見込	h	44～65	袖部窓高	GH2	790～2275
扉厚	DT	50～70	扉縦框見付	i	100～200			
上枠(無目)見付	MH※	180～600	巾木見付	j	125～1010			

※上枠見付の最小寸法はエンジンメーカーにより異なります。

引分両袖壁

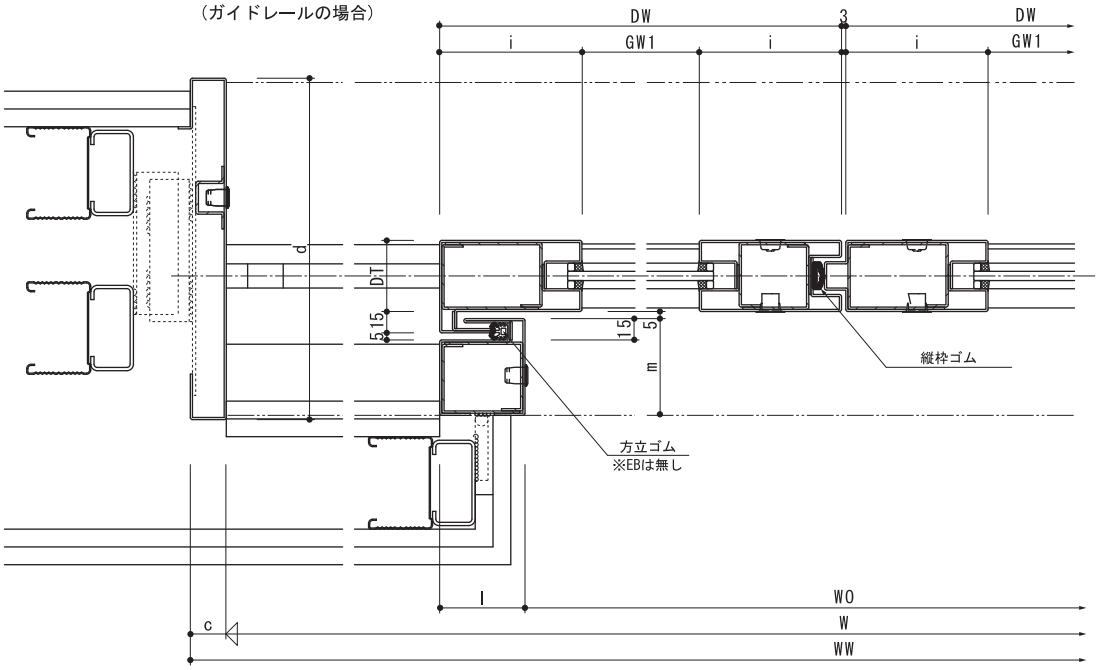
●認定番号:防火設備EB-2055
複合防火設備CAS-1046

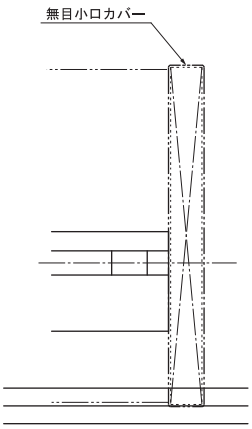




戸袋側縦枠無し

CAS乾式まり
(ガイドレールの場合)



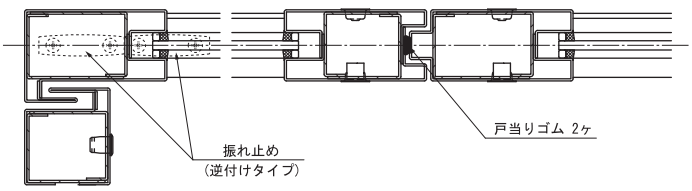


戸袋側縦枠無し

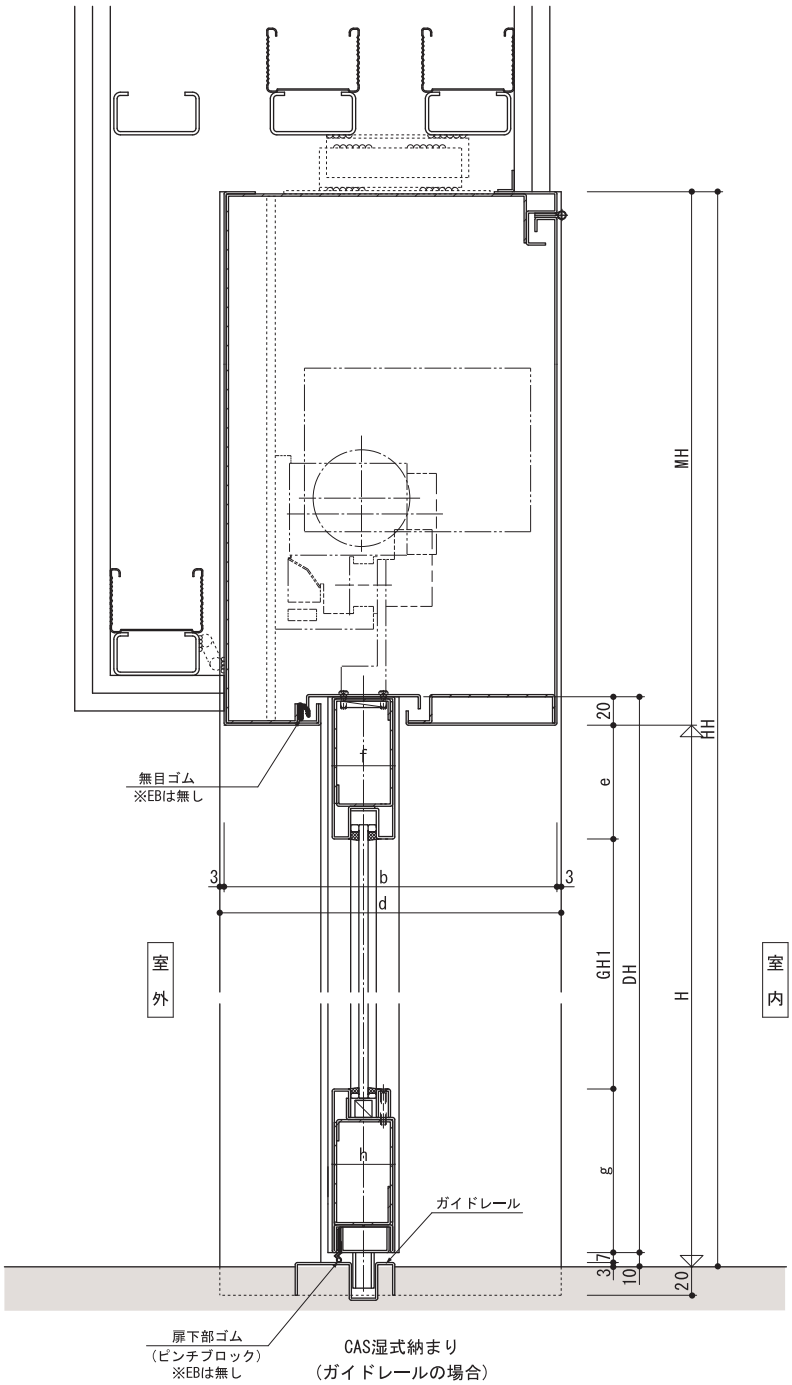


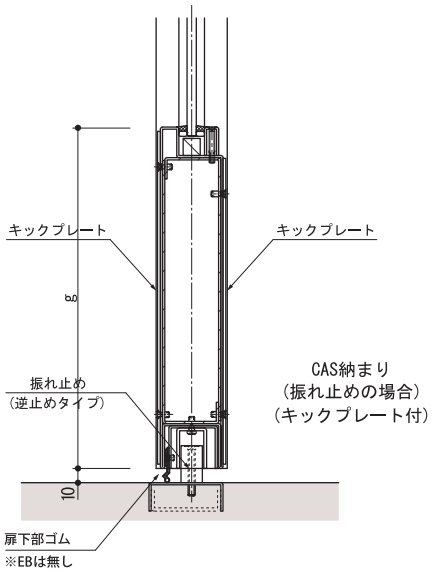
EB納まり
(振れ止めの場合)

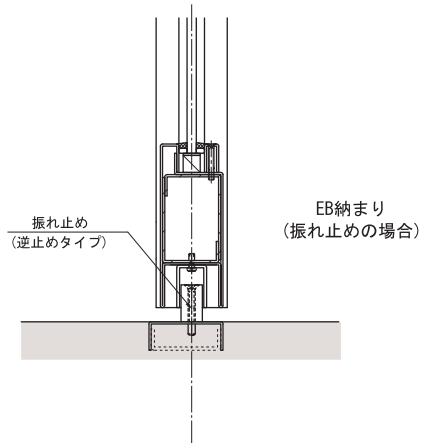
※振れ止めで本締錠が付く場合
引残しが大きくなります。



・キックプレートの取付が可能です。 ・振れ止め逆付けタイプは風圧等を受ける外部建具不可です。
※本図は寸法関係等を確認いただくためのもので、認定取得の構造そのものを示すものではありません。一部簡略化してありますのでご注意ください。







項　目		寸法範囲	項　目		寸法範囲	項　目		寸法範囲
枠外幅	WW	2250～4850	上枠(無目)見込	b	234～494	方立見込	m	68～86
枠内幅	W	2200～4800	縦枠見付	c	25～50	扉部窓幅	GW1	158.5～1058.5
開口幅	WO	1000～2400	枠見込	d	240～500	扉部窓高さ	GH1	590～2195
枠外高	HH	1980～3000	扉上框見付	e	80～200	戸袋側縦枠無しの場合↓		
開口高	H	1800～2400	扉上框見込	f	44～65	無目小口カバー見込	d	240～500
扉幅	DW	558.5～1258.5	扉下框見付	g	115～1000	無目小口カバー見付	c	25～50
扉高さ	DH	1810～2410	扉下框見込	h	44～65			
扉厚	DT	50～70	扉縦框見付	i	100～200			
上枠(無目)見付	MH※	180～600	方立見付	l	60～200			

※上枠見付の最小寸法はエンジンメーカーにより異なります。

ステンレス防護柵

自動ドアや引き戸戸尻側の稼動域に設置するステンレス製の危害防止・防護柵です。
ガラスを嵌め込んだステンレスの枠を縦・横枠として施します。



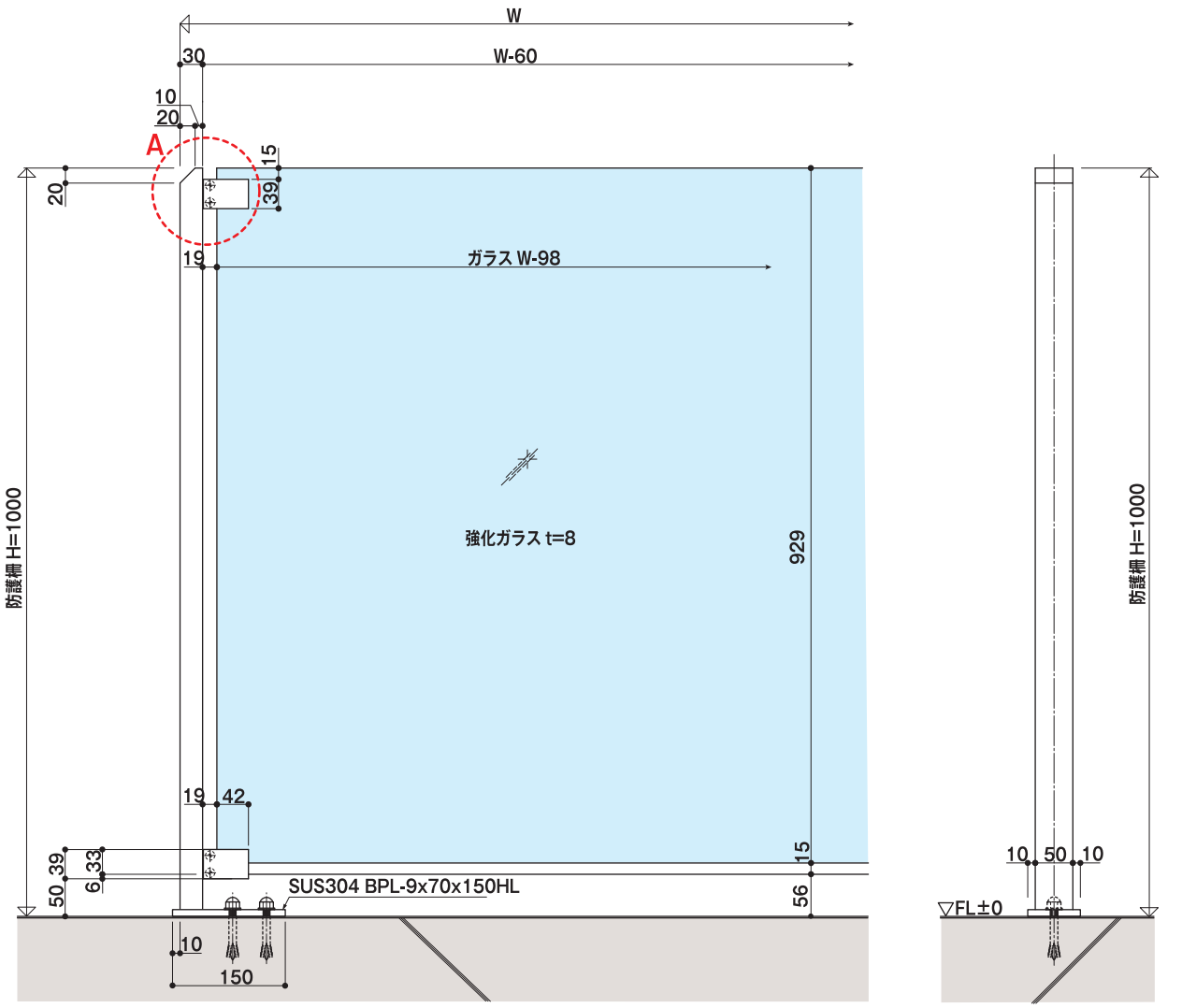


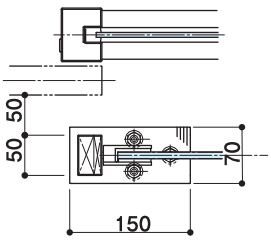
標準（ガラス小口カバー無）

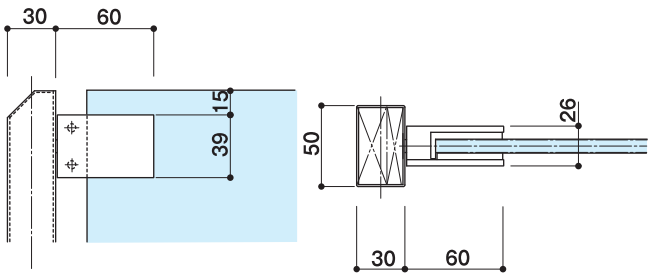


オプション（ガラス小口カバー有）

納まり図







A部詳細図

仕様

フレーム	SUS304HL(□50×30mm)
嵌込み材	8mm強化ガラス(フィルム貼対応可)
クランプ金物	SUS304鏡面仕上げ(パッキンは黒)
ガラス小口カバー	SUS304HL

※ガラス小口カバーはオプションとなります。
※二重引きには対応不可となります。

設計範囲

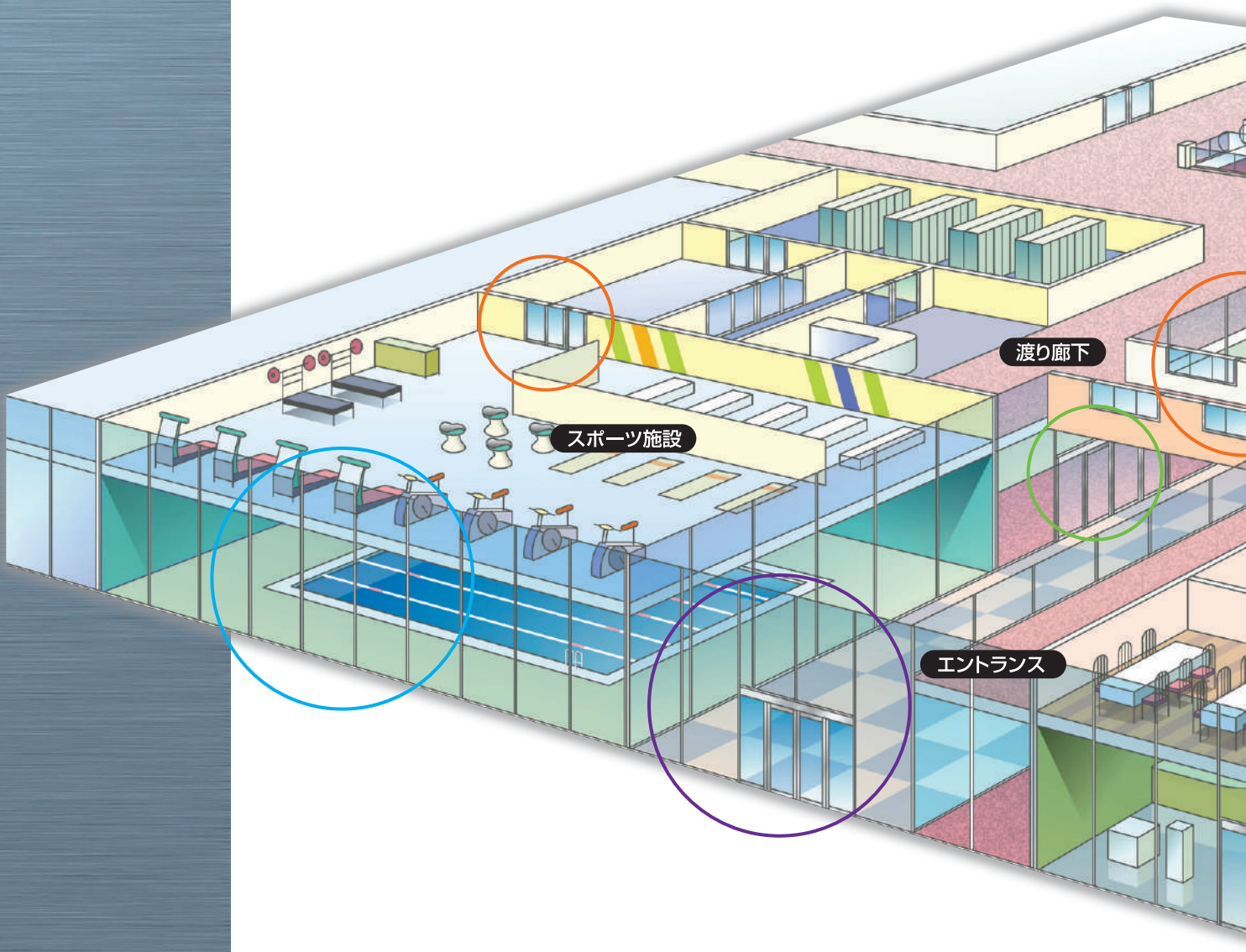
H	1000mm
W	800～1500mm

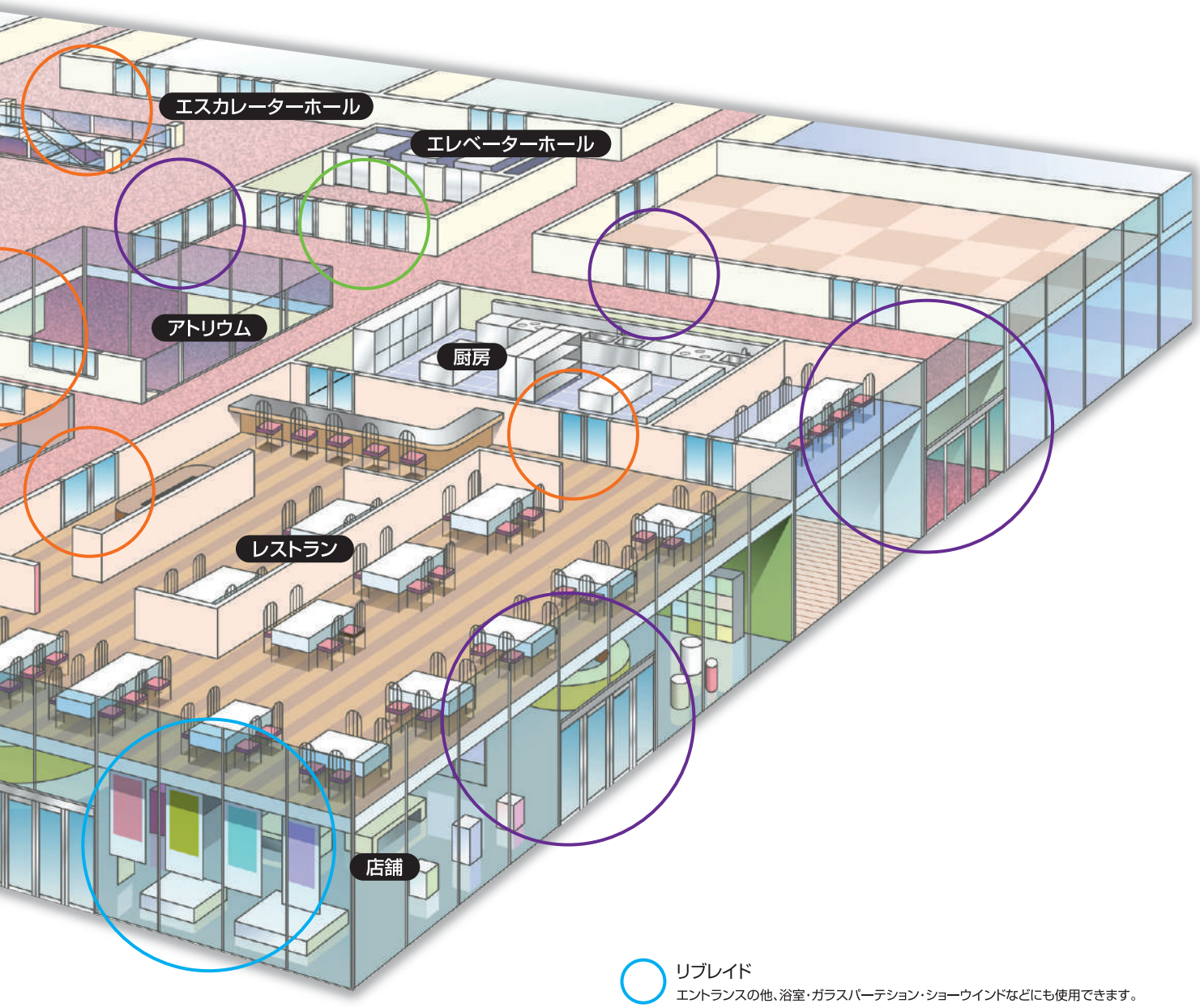
※Wは100mm単位となります。

製品用途場所 STAINLESS LOCATION

ステンレス建具で、より美しく。より安全に。

人々の生活が多様化するとともに、建築物もさまざまに変化を遂げています。
より美しく、快適に、機能的になっていくオフィス、ホテル、ショッピングモールなど・・・。
文化シヤッターのステンレス建具は、
美しく、安全、快適な生活空間を創るお手伝いをいたします。





BX

リブレイド
エントランスの他、浴室・ガラスパーテション・ショーウインドなどにも使用できます。

プロトフレーム
エントランスなど自由なデザインが可能です。

耐熱強化ガラス入り特定防火設備 EA
避難階段の防火戸など特定防火設備です。

耐熱強化ガラス入り複合防火設備自動ドア EB・CAS
建物内部の自動ドアなど複合防火設備です。

製造工程 STAINLESS MANUFACTURING PROCESS

さまざまな設計ニーズに、短期間で応える先進工場。

多種多様な形材から構成されるステンレス建具。
その形材を正確に指示通り製造することが、製品の仕上がりはもちろん、
現場での施工性の良さにつながります。
そこで、文化シヤッターでは作業者個人の経験に頼ってきた各種情報をバーコードに集約。
製造工程における人為的ミスを減らし、歩留まりも向上させながら、効率的な工程管理を実現。
短納期に対応しています。

受注

設計センター

さまざまな設計ニーズに
CADにより迅速に対応

設計データを
メールで
送信▶



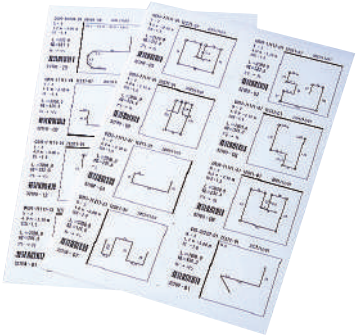
散図指示

設計データから、
必要な形材の散図を作成・指示。
また、複数の形材を効率的に
原板に割り当ててロスを減少。



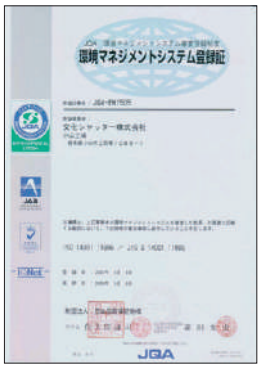
切断工程

散図指示に基づき、
シャーリングマシーンで
原板をカットし、バーコードを貼付け。



トータル・バーコード管理システム

散図指示に基づき、
寸法や穴あけ指示などの情報をバーコードに集約。
製造工程における人為的ミスを防ぎ、
効率的な形材製造を可能にします。



ISO

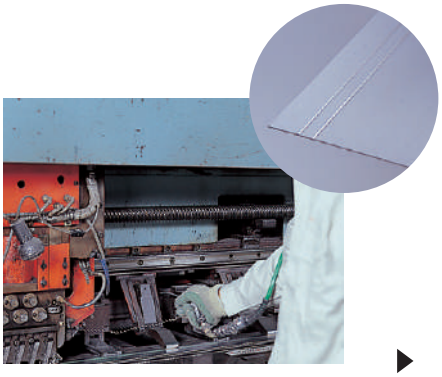


TPM



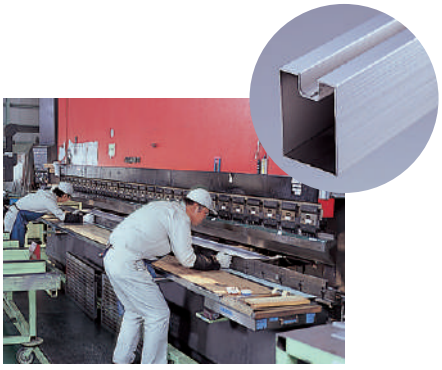
穴あけ工程

バーコード情報により、
タレット・パンチ・プレスで
穴あけ加工。



溝つけ工程

Vカットマシーンで
曲げ部分の溝つけ。
製品のシャープなエッジを
可能にします。



曲げ工程

ベンディング・マシーンで
曲げ加工。



組立

バーコード情報により、
正確に作られた形材を
アルゴン溶接等で組立て。



検査

ステンレス建具にとって
重要な対角線を含む各種寸法や
キズ・ヘコミもチェック。



出荷

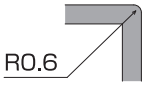
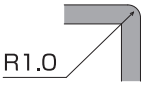
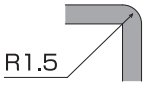
現場でのゴミを考慮して、
段ボール包装をなくして出荷。

基本事項・基礎知識 STAINLESS BASIC KNOWLEDGE

ステンレス建具をご検討・設計導入いただく際、
いくつか守っていただきたい基本事項がございます。
また、自動ドアの各部位の説明も記載していますので、事前ご確認をお願いいたします。

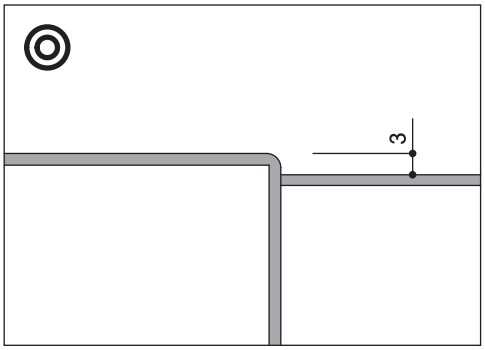
[曲げ加工]
（板厚t1.5の場合）

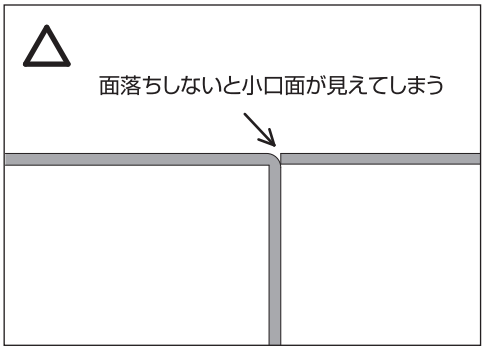
Vカットマシン（プレーナー）で裏側に溝を掘りベンディングマシンで曲げる事でシャープな曲げを可能にします。

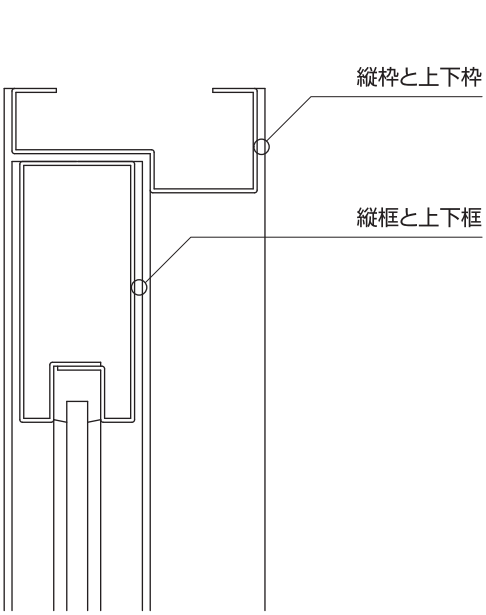
普通曲げ	A角出曲げ	B角出曲げ	C角出曲げ
			
	 板厚0.5mm残し	 板厚0.8mm残し	 板厚1mm残し
	曲げ部分に補強が必要なため重量が重くなり、製作日数・コストも上がります。	補強は強度的に必要な部分のみとします。	補強は強度的に必要な部分のみとします。

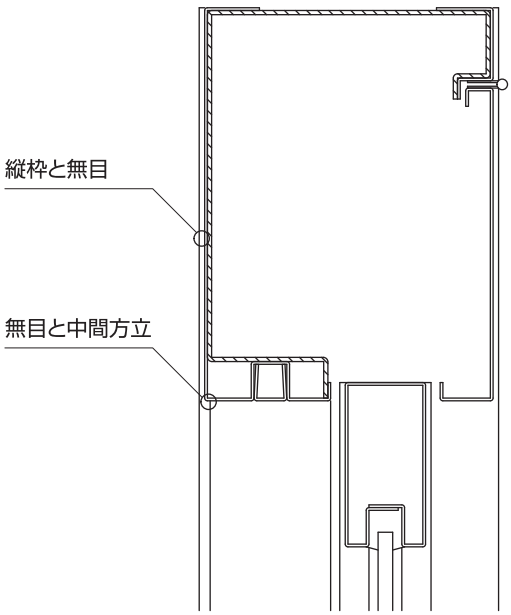
[面落ち]

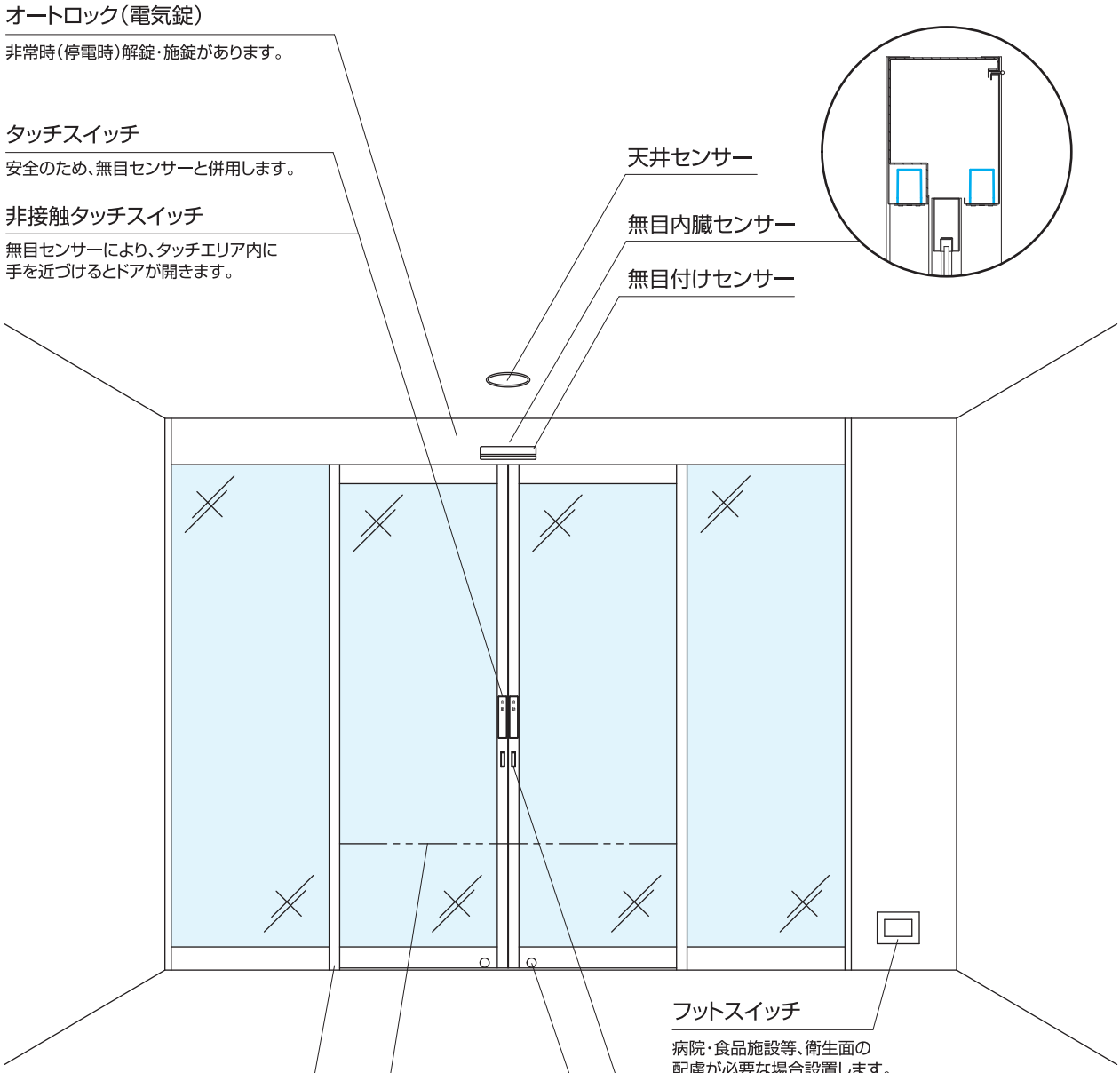
ステンレス建具は原則面落ちさせます。



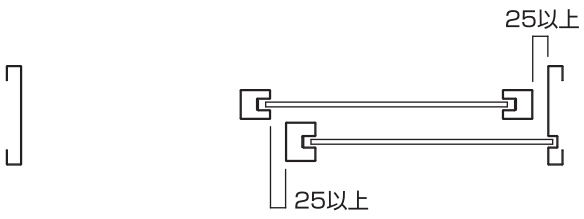




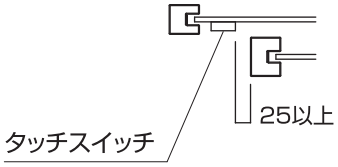




自動ドアは全開時に方立やタテ枠との間に安全上、引残し（隙間）が必要です。



タッチスイッチをガラス面に設置する場合



JIS A 4722（歩行者用自動ドアセット―安全性）より

文化シヤッター

文化シヤッター株式会社
東京都文京区西片1丁目17-3　〒113-8535
お客様相談室
0570-666-670　（ナビダイヤル有料）
03-5844-7111　（IP電話・海外からのご利用）
www.bunka-s.co.jp

BX紅雲
文化シヤッターグループ

愛知県犬山市字下舞台37番地2　〒484-0953
0568 67-0661
www.koun.gr.jp/

■製品保証

保証期間

施工業者よりの引渡し日(注1、注2)から2年間とします。(電装部品については1年間)
また、修理・点検により部品交換した場合は、交換した部品に対して1年間とします。
(注1)改修工事の場合は、改修部分の工事完了の日とします。
(注2)分譲住宅(建売住宅)・分譲マンションの場合は、建築主様への引渡し日とします。
(注3)ドアクローザや錠前の保証期間は、上記にかかわらず、別途定めた内容によります。

保証内容

取扱説明書、ラベルその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項に該当する場合を除き、無料修理いたします。
ただし、遠隔地や離島への出張修理の場合は交通に要する実費をいただく場合もあります。
なお、強風時に雨水が浸入することがありますが、この製品上の特性であり不具合ではありません。

免責事項

①天災その他の不可抗力(例えば、暴風、豪雨、高潮、津波、地震、噴火、落雷、洪水、地盤沈下、火災など)による不具合、またはこれらによって製品の性能を超える事態が発生した場合の不具合
②製品または部品の経年変化(使用に伴う消耗、摩耗。木製品のそり、干割れ等)や経年劣化(樹脂部分の変質、変色など)、またはこれらに伴う錆、かび、またはその他の不具合
③製品周辺の自然環境、住環境などに起因する結露、腐食またはその他の不具合(例えば、塩害による腐食。大気中の砂塵、煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガスなどが付着して起きる腐食。異常な高温・低温・多湿による不具合など)
④自然現象や使用環境に起因する不具合(例えば、結露・凍結、風による振動・共鳴音など)
⑤表示された製品の性能を超えた性能を必要とする場所に取り付けられた場合の不具合(例えば、カタログなどに記載された耐風圧以上の風圧に起因するものなど)
⑥建築躯体の変形など、製品以外に起因する製品の不具合
⑦本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合、または使用目的と異なる使用方法による場合の不具合
⑧当社の手配によらない加工、組立、施工(基礎工事、取付け工事、シーリング工事など)、管理、メンテナンスなどに起因する不具合(例えば、海砂や急結材を使用したモルタルによる腐食、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用した事による変色や腐食、工事中の養生不良による変色、腐食など)
⑨お客様自身の組立て、取付け、修理、改造(必要部分の取外しを含む)に起因する不具合
⑩引渡し後の操作誤り、整備不良または適切な維持管理を行わなかったことによる不具合
⑪使用に伴う接触部分の摩耗・傷・塗装のはがれや時間経過による塗装の退色、樹脂部品の変質・変色、めっきの劣化またはこれらに伴う錆などの不具合
⑫施工当時実用化されていた科学や技術、知識では予測することが不可能な現象、またはこれが原因で生じた不具合
⑬犬、猫、鳥、ネズミ、昆虫、ゴキブリ、クモなどの小動物、またはつるや根などの植物に起因する不具合
⑭機能上支障のない音、振動など感覚的現象
⑮犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合
※次のような消耗品については有料となります。
気密材、モヘア、小口カバー、操作ツマミなどの合成樹脂部品
※保証期間経過後の修理、交換などは、有料とします。
※本記載によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理、その他についてご不明な場合は、最寄りの当社支店・営業所にお問い合わせください。

■定期点検契約のおすすめ

末永く、安全にお使いいただくためには、定期点検と定期的な部品交換が必要です。定期点検契約をむすんでいただくことにより、専門家による点検と保守を行います。動作状態のチェックと給油、消耗部品の交換などを定期的に実施し、正常に働くよう入念に調整いたします。点検の記録は当社に保管し、お客様にそのつど報告いたします。機能低下や不慮の事故を防ぐ定期点検契約は、必要不可欠な製品の一部です。

■お手入れ方法

1)外部設置建具

●スチール、ステンレス、アルミ製品共通
・雨などにより、泥、ほこりなどが付着しますと錆の発生を早め、美観上からも好ましくありません。
・製品が汚れた場合は、ぬれた布などで汚れを落とした後、乾いた布で水分を拭き取ってください。それでも落ちない汚れは、ぬるま湯で薄めた中性洗剤溶液を使用したのち、洗剤の成分が残らない様に水を軽く絞った布でよく拭き取って、最後に乾いた布で水分を拭き取ってください。
・強風の際(特に台風の場合)は、塩分が内陸部まで飛来することがあり、建具に付着して錆を促進させることがありますので、風が収まった後、できるだけ早い時期の清掃が必要です。

(注意事項)
・お手入れの際には、柔らかい布をご使用ください。
・製品へのキズを避けるため、金属ブラシ、たわし、みがき粉等の硬いものでこすらないでください。
・製品にキズが付くと、錆の原因となります。
・酸性またはアルカリ性の洗剤、ベンジン、シンナー、ガソリン、殺虫剤などの有機溶剤は、塗膜の剥がれ、変色や腐食の原因となりますので絶対に使用しないでください。

●ステンレス部品の注意事項
・ステンレスは錆びない素材と考えられがちですが、絶対に錆びない素材ではありません。通常、塗装など表面処理をしない状態で用いられますので、清掃も頻繁に必要です。
・初期の錆については、ぬるま湯で薄めた中性洗剤溶液を使用したのち、洗剤の成分が残らない様に水を軽く絞った布でよく拭き取って、最後に乾いた布で水分を拭き取ってください。
・泥、ほこり、塩水、排気ガス中の有害成分、洗浄薬液、もらい錆の付着は、ステンレス自身の錆に発展しますので、早めの清掃が必要です。

●お手入れ回数の目安
(1年あたりの回数)

	海岸地帯	工業地帯	市街地	田園地帯
スチール(塗装品)	1～4	1～3	1～2	1
ステンレス(素地)	10～12	8～10	8～10	4～6
アルミ(クリア塗装)	1～4	1～3	1	1

●スチール塗装品の再塗装
再塗装時期は、塗料種類や環境により異なりますが、3～7年に1度が適当です。

2)内部設置建具

●スチール、ステンレス、アルミ製品共通
・水でぬらし硬く絞った布で清掃します。汚れがひどい時には、水または中性洗剤を薄めた溶液で拭き取り、洗剤を使用した場合は、洗剤の成分が残らない様に水を軽く絞った布でよく拭き取って、最後に乾いた布で水分を拭き取ってください。
・室内建具であっても、建物が沿岸や幹線道路沿いである場合、塩分や排気ガス等を含んだ空気が室内に入り、建具に付着する事で、錆が発生する事がありますので、それらの場所ではこまめな清掃をお勧めします。

(注意事項)
・お手入れの際は、柔らかい布をご使用ください。
・製品へのキズを避けるため、金属ブラシ、たわし、みがき粉等の硬いものでこすらないでください。
・製品にキズが付くと、錆の原因となります。
汚れがついた場合は、早い時期に清掃してください。長時間放置しておくと汚れが取りづらくなるばかりか、変色や腐食する場合があります。
・酸性またはアルカリ性の洗剤、ベンジン、シンナー、ガソリン、殺虫剤などの有機溶剤は、塗膜の剥がれ、変色や腐食の原因となりますので絶対に使用しないでください。

修理・点検に関するお問い合せは
0120-365-113
365日いいサービス

ご用命は

アットタイムサービスシステム
ATSS
突然のシャッターや窓シャッターの故障。
そんな時は、文化シヤッターサービスのATSS=アットタイムサービスシステムをご利用ください。フリーダイヤルひとつで365日素早く対応いたします。

No.846　初　版CA1195-1.5MS'21・03
第4版CA1195-3MS'23・11

カタログの色は製品と多少異なる場合があります。製品改良のため予告なく仕様の変更をすることがあります。

VEGETABLE OIL INK